

マッチングを助け、ビジネスを加速する。

産業交流展2022

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION

	情報 Information
	環境 Environment
	医療・福祉 Healthcare / Welfare
	機械・金属 Machine / Metal

オンライン展示会 2022.10.12(水)≫11.4(金) 公式ウェブサイト

リアル展示会 2022.10.19(水)≫10.21(金) 東京ビッグサイト南展示棟

実施報告書

交わり、生みだす、持続可能なミライ
Move on! TOKYO

産業交流展2022 実行委員会

【主催】産業交流展2022 実行委員会

◆東京都、東京商工会議所、東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、東京都中小企業団体中央会、(株)東京ビッグサイト、
(公財)東京都中小企業振興公社、(地独)東京都立産業技術研究センター

【後援】(一社)東京工業団体連合会、(独)中小企業基盤整備機構、東京信用保証協会、東京中小企業投資育成(株)

【連携都市】埼玉県、千葉県、神奈川県、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市

マッチングを助け、ビジネスを加速する。

産業交流展2022

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION

実施報告書



P.1	開催概要
P.2	出展規模
P.3	来場規模
P.5	出展者一覧（50音順）
P.10	会場レイアウト
P.12	各ゾーン・特別企画
P.14	メインステージプログラム
P.19	オンライン限定講演・セミナープログラム
P.22	メインステージイベント
P.25	出展者プレゼンテーション
P.27	出展者インタビュー
P.29	出展者アンケート
P.37	来場者アンケート
P.46	説明会（出展者向け動画配信）
P.47	マッチング関連/出展者サポート
P.54	来場者促進施策（ポイントラリー）
P.55	感染拡大防止施策
P.56	広報活動
P.59	公式制作物

開催概要

名 称	産業交流展2022 TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION 2022
開催テーマ	「交わり、生み出す、持続可能なミライ Move on! TOKYO」
開催趣旨	産業交流展は、原則として首都圏（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県）に事業所を有する、個性あふれる中小企業などの優れた技術や製品を一堂に展示し、販路拡大、企業間連携の実現、情報収集・交換などのビジネスチャンスを提供することを目的としています。
出展対象	首都圏（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県）に事業所を有し、情報、環境、医療・福祉、機械・金属のいずれかの分野に属する中小企業・団体など
出展料金	〈ハイブリッド出展（リアル+オンライン）〉 中小企業者・団体：77,000円（税込）/1小間（約9㎡） 小規模企業者・団体：55,000円（税込）/1小間（約9㎡） 〈オンライン限定出展〉 中小企業者・団体：22,000円（税込）/1社あたり 小規模企業者・団体：16,500円（税込）/1社あたり *小規模企業者の例：製造業の場合、従業員20人以下
会 期	オンライン展：2022年10月12日（水）～11月4日（金） リアル展：2022年10月19日（水）～10月21日（金）10:00～18:00 （最終日は17:00まで）
会 場	東京ビッグサイト南展示棟 1～4ホール
主 催	産業交流展2022 実行委員会 東京都、東京商工会議所、東京都商工会議所連合会、東京都商工会連合会、東京都中小企業団体中央会、（株）東京ビッグサイト、（公財）東京都中小企業振興公社、（地独）東京都立産業技術研究センター
後 援	（一社）東京工業団体連合会、（独）中小企業基盤整備機構、東京信用保証協会、東京中小企業投資育成（株）
連携都市	埼玉県、千葉県、神奈川県、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市
特別企画・イベント	DXゾーン、脱炭素ゾーン、全国ゾーン、首都圏テクノネットワークゾーン、スタートアップゾーン、ニューマーケット開拓支援ゾーン、東京イイシナ・創の実ゾーン、出展者プレゼンテーションなど
同時開催イベント	東京都ベンチャー技術大賞表彰式、東京都経営革新優秀賞表彰式、Tokyo Contents/Solution Business Award表彰式、東京カイシャハッケンツアー、特別商談会など
入 場 料	無料
出展者数	618社・団体（内訳：ハイブリッド出展 555社、オンライン限定出展 63社）

実施報告書

出展規模

■ 出展分野別出展者数

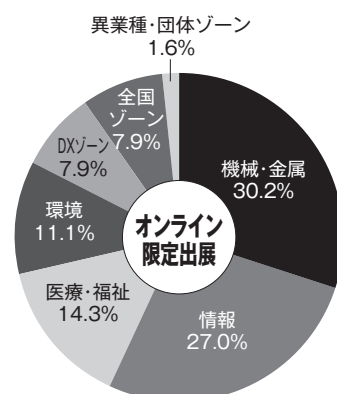
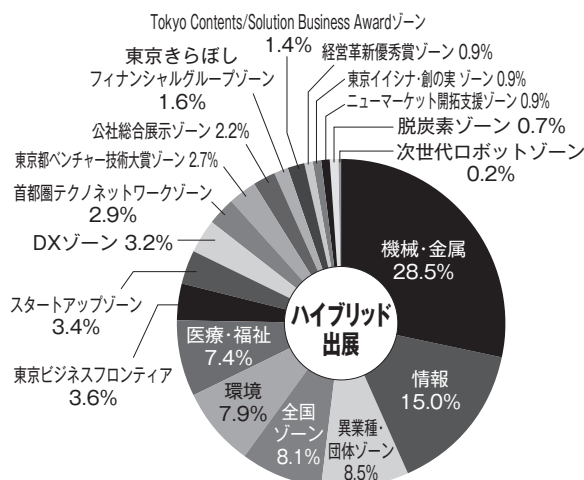
出展分野別出展者数

出展分野	2022年			2021年			2020年
	ハイブリッド出展		オンライン 限定出展	ハイブリッド出展		オンライン 限定出展	バーチャル
	出展者数	小間数	出展者数	出展者数	小間数	出展者数	出展ブース数
情報	83	93	17	80	94	56	120
環境	44	55	7	40	48	14	51
医療・福祉	41	46	9	27	32	14	44
機械・金属	158	160	19	146	145	24	148
DXゾーン	18	22	5				
脱炭素ゾーン	4	4		5	5		
首都圏テクノネットワークゾーン	16	50		17	50		21
次世代ロボットゾーン	1	30		19	30		1
異業種・団体ゾーン	47	58	1	65	72	67	148
公社総合展示ゾーン	12	10		12	10		3
Tokyo Contents/Solution Business Awardゾーン	8	15		9	20		
経営革新優秀賞ゾーン	5	8		6	8		6
全国ゾーン	45	51	5	32	34		
東京きらぼしフィナンシャルグループゾーン	9	10		9	8		
東京都ベンチャー技術大賞ゾーン	15	25					
東京ビジネスフロンティア	20	20		20	20		61
スタートアップゾーン	19	20					
東京イイシナ・創の実ゾーン	5	5					
ニューマーケット開拓支援ゾーン	5	5					
その他		84		59	94		109
合計	555	771	63	546	670	175	712

出展分野については、「情報」「環境」「医療・福祉」「機械・金属」の4分野を中心に展開しました。

特別企画では、脱炭素に関連する製品・サービスの提供をする中小企業に焦点を当てた「脱炭素ゾーン」、DXを推進するサービス、ソリューションを提供する中小企業に焦点を当てた「DXゾーン」、革新的で将来性のある製品・技術、サービスを表彰し、国内外に発信する「東京都ベンチャー技術大賞」の入賞企業が出展するゾーン、東京都で支援したスタートアップが出展する「スタートアップゾーン」など様々な中小企業を結集しました。

その他、取引先の新規開拓のきっかけづくりや、新たなビジネスチャンス創出の機会として、「特別商談会」、「出展者交流会」を実施しました。



実施報告書

来場規模

■ 総来場者数（リアル展示会）

2022年

日付	来場者数 ^{※1}	のべ来場者数 ^{※2}	天候
10月19日(水)	4,253名	10,717名	曇り/雨
10月20日(木)	3,979名	11,091名	晴れ
10月21日(金)	3,719名	11,120名	晴れ
合計	11,951名	32,928名	

2021年

日付	来場者数 ^{※1}	のべ来場者数 ^{※2}	天候
11月24日(水)	3,759名	9,623名	晴れ
11月25日(木)	3,412名	9,409名	晴れ
11月26日(金)	3,188名	9,552名	晴れ
合計	10,359名	28,584名	

※1 氏名・会社名等の来場登録を行った人数。会期中1回のカウントとし、再入場は含まない。 ※2 本展に来場した延べ人数（同日内や別日の再入場を含む）

産業交流展2022 のリアル展の来場者は、32,928名、オンライン展のログイン数は9,824でした。

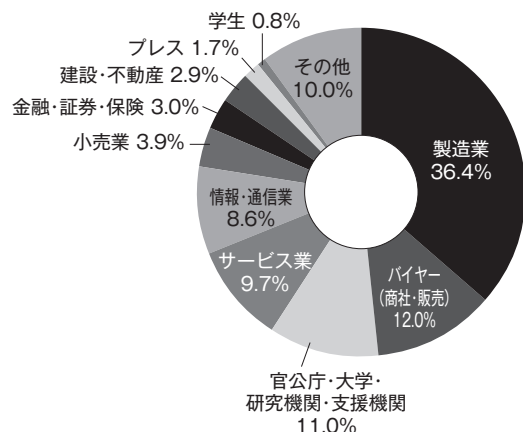
来場誘致策としては、過去来場者へのEDMの配信、公式ホームページの充実、招待状DMの発送のほか、各種メール広告、雑誌広告、SNSを使った広告、ネット配信メディア、Youtubeなどを使ったCM広告などインターネットメディアを中心に展開しました。

メインステージでは、「東京都ベンチャー技術大賞表彰式」「東京都経営革新優秀賞表彰式」「Tokyo Contents/Solution Business Award 表彰式」などを開催し、「東京都ベンチャー技術大賞表彰式」には小池百合子東京都知事が出席しました。

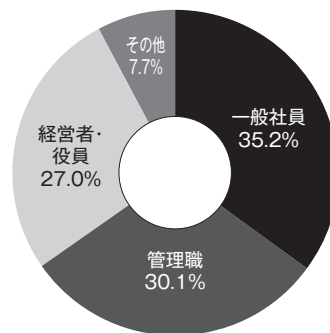
その他にも各界の有識者を講師として招き、最新情報を発信した各種セミナーでは、多くの方に聴講いただきました。

オンライン展においても著名人によるオンライン限定のプレミアム講演やDX、Withコロナ、脱炭素といった旬のテーマに沿ったオンラインセミナーも展開、リアル展開後はメインステージでのプログラムを含めすべてのプログラムのオンライン配信を行いました。

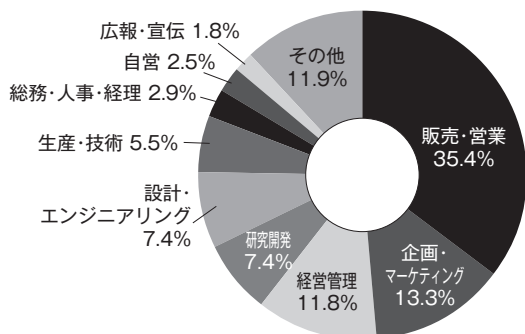
■ 業種別来場



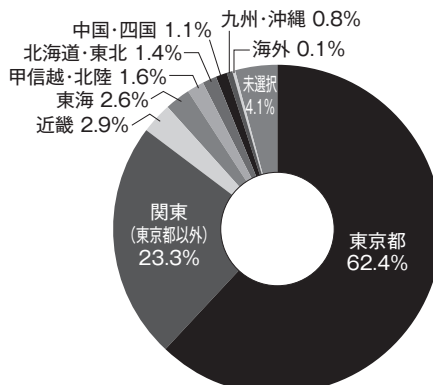
■ 役職別来場



■ 職種別来場



■ 地域別来場

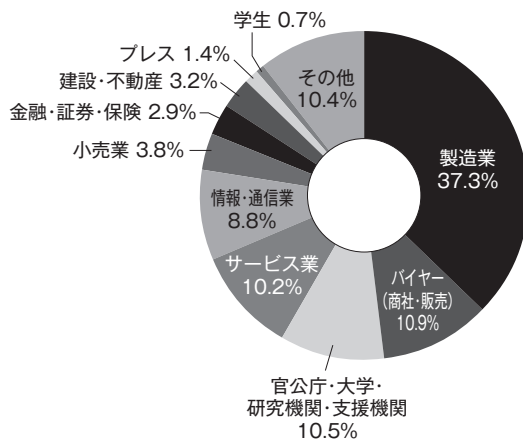


実施報告書

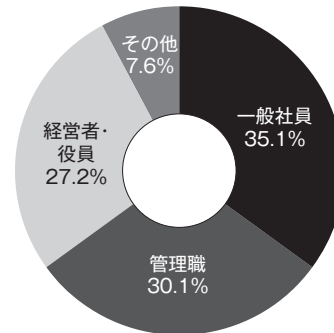
■ 総来場者数（オンライン展示会）

	2022	2021
来場者数	6,051	5,714
ログイン数	9,824	12,388
登録者数	7,632	7,281
ページビュー数	146,136	137,652
ユーザー数	47,124	30,670

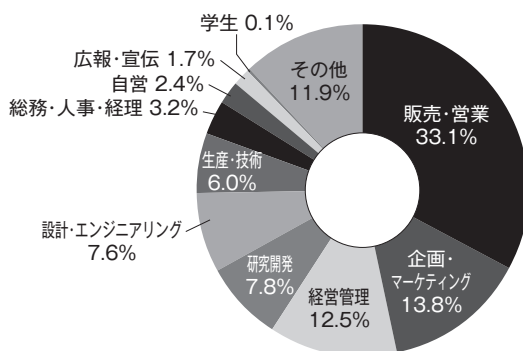
■ 業種別来場



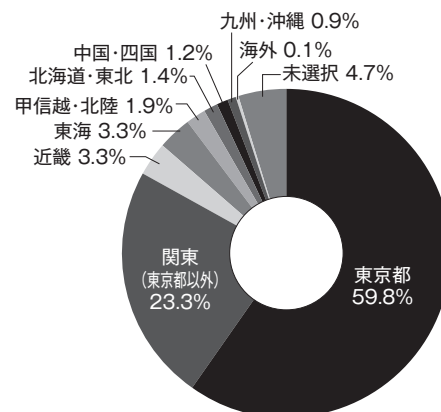
■ 役職別来場



■ 職種別来場



■ 地域別来場



実施報告書

出展者一覧

■ ハイブリッド出展者

※団体名・社名は50音順です。

出展者名	小間番号
あ	
有限会社アーティファイ	ス-1-4
株式会社アープ	情-43
アールエスプロ株式会社	機-111-5
株式会社アール・ティ・シー	全-18
株式会社アイエクセス	経-1-1
株式会社ISTソフトウェア	情-80
ISBマーケティング株式会社	情-77
アイサーク株式会社	経-1-4
株式会社I・D・F	全-12
アイティオール株式会社	情-12
株式会社IT経営ワークス	情-8
有限会社アイディ・タナカ	環-40
株式会社INAP Vision	DX-9
株式会社アイ・メデックス	医-31
あかざわ工房合同会社	情-69
株式会社秋田テクノデザイン	全-1
あき電機株式会社	機-31-1
株式会社アクトラス	全-2
浅香工業株式会社	全-6
朝日エージェンシー	医-38
アサヒリサーチ株式会社	DX-1
有限会社アシコー	医-15
アスエネ株式会社	きら-1-5
株式会社ASQUA	環-3
株式会社アスタワン	情-36
株式会社アスマーク	DX-5
株式会社アスモ	医-7
株式会社アスモ・テクノサービス	環-39
株式会社アスモリンク	医-8
アトリCAE株式会社	情-29
株式会社ABAL	ス-7
AMATELUS株式会社	ス-1-7
新井ハガネ株式会社	経-1-5
株式会社有明電装	公-1
株式会社アルガルバイオ	全-37
アルシスデータ株式会社	情-58
株式会社アルセンインターナショナル	医-11
株式会社アルファ・プロダクト	首都-1-7
株式会社アルメロウス	情-2
株式会社アンサム	医-27
アンドール株式会社	ピ-1
株式会社アンペール	情-50
株式会社イズワン	異-7-3
飯田設計株式会社	機-99-6
株式会社EVTD研究所	首都-1-9
池澤研磨	機-15
池田自動機器株式会社	機-33
石塚株式会社	環-30
株式会社イスズ	きら-1-1
イズミトリックス株式会社	環-12
株式会社一瀬製作所	全-25
株式会社イデア・コンサルティング京都	DX-7
株式会社イノビオット	異-10-1
IMM-zero株式会社	異-10-2
特定非営利活動法人インターネットビジネス研究所	情-35
株式会社インターメディア研究所	DX-15
インターワイヤード	機-71
インフォシティグループ(株式会社インフォシティ、株式会社ビットメディア、株式会社テクノネット)	ス-1-3
株式会社ウィーズダム	脱-3
株式会社ウィスコム	公-2
Wistron Corporation	情-31
株式会社ヴィバーク	情-52
株式会社Willings	DX-3
株式会社ウシオ	機-46
株式会社内山精工	全-7
株式会社ウッドベル工業	機-103-1
海野建設株式会社	全-22
株式会社ウルトラエックス	情-30
エイシーティ株式会社	情-29
エース・E&L	医-42
有限会社永進ゴム製作所	機-34-1
永進テクノ株式会社	機-107
株式会社エー・アンド・ディ	情-71
株式会社エーシシステムズ	情-5

出展者名	小間番号
株式会社エーワークス	環-33
エカート株式会社	機-65
株式会社エクステンシブル	DX-2
株式会社A-Co-Labo	ス-4
株式会社エジソンパワー	きら-1-6
株式会社エスイーウェルディング	機-62
株式会社エス・イー・エル	医-34
株式会社エスエーティ	情-44
エスバリアル合同会社	医-28
エスポ化学株式会社	異-10-3
株式会社エッジプランニング	情-53
株式会社NAロット	環-15
株式会社エヌエスエス	機-77
株式会社NMC	機-99-8
NSET株式会社	医-26
株式会社榎本事務所	ピ-2
株式会社FRPカジ	機-73
FMB株式会社	ス-1-10
株式会社エムアンドエムプロデュース	異-2-1
LEDテクノ株式会社	機-97
株式会社LDF	機-91
エルテック株式会社	機-1
ENT株式会社	医-32
株式会社大川製作所	機-41
大塚木型製作所	全-44
株式会社オープンソース・ワークショップ	DX-4
株式会社OUI	ベ-7
有限会社オーリン社	機-13
株式会社ALL LINKAGE	DX-19
株式会社オカド	機-11
株式会社岡野製作所	機-104
株式会社オカモト	機-23
奥村印刷株式会社	環-6
株式会社鬼塚硝子	公-4
株式会社Office MYC	医-9
か	
株式会社 開明製作所	機-38
株式会社カスタネット	環-45
地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所	首都-1-2
株式会社カノウプレジジョン	機-22
カルチュレード株式会社	情-11
株式会社カルテックス	機-98
株式会社KAWASAKI	環-22
有限会社川崎製作所	異-2-2
川崎電線株式会社	全-32
川崎ものづくりブランド推進協議会	機
株式会社カワハラ技研	ピ-3
河村産業株式会社	機-106
株式会社カmmas	情-28
株式会社キーステージ21	情-46
一般社団法人技術知財経営支援センター	環-26
株式会社北嶋製作所	ピ-4
岐阜精器工業株式会社	機-54
株式会社キャス・インターナショナル	異-2-3
協栄産業株式会社	環-17
京西電機株式会社	全-33
株式会社共進プロセス	異-2-4
株式会社協同インターナショナル	情-3
株式会社共和工業	機-81
協和工業株式会社	機-24
錦明印刷株式会社	環-7
株式会社空スベース	環-34
クスノキ石灰株式会社	首都-1-8
クマセイサク合同会社	異-2-5
株式会社クラウディオ	DX-16
有限会社グラフィックメイト	情-9
株式会社クラフテックオカモト	機-19
GLIT	全-20
株式会社クリーク・アンド・リバー社	ス-1-1
クリテックジャパン株式会社	情-38
株式会社クリューメディアカルシステムズ	ベ-8
株式会社紅製作所	機-100
株式会社グローカルネット	情-51
株式会社クロスブリッジ	DX-11
有限会社ケイ・ビー・ディ	機-43
株式会社KSG	医-36

実施報告書

出展者名	小間番号
KGM経営戦略製作所	機-86
建ロボテック株式会社	全-31
コアフューテック株式会社	医-23
コアレスモータ	機-84
株式会社小池製作所	機-68
株式会社光邦	環-8
恒和情報技術株式会社	ピ-5
高和電気工業株式会社	機-64
株式会社コーア	全-5
コーダ電子株式会社	機-99-2
株式会社コードアース	全-45
株式会社 コクゴ	医-21
コグラフ株式会社	ニュ-1
株式会社コスモサウンド	機-108
株式会社コスモスウェブ	全-13
有限会社コスモポリタン	環-10
Connected Design	ス-1-12
コネクテッドロボティクス株式会社	T-4
株式会社コバヤシ精密工業	環-21
小林鋳造株式会社	機-34-4
株式会社コマースロボティクス	DX-17
株式会社comipro	ス-5
株式会社コヤマ・システム	全-29
コンゴテックノロジー株式会社	機-37
さ	
株式会社サーランド・アイエヌイー	医-39
Zion株式会社	情-54
埼玉県	全
埼玉県産業技術総合センター	首都-1-1
埼玉工業大学	全-41
CYBERDYNE株式会社	首都-2-5
株式会社サイバーテック	ピ-6
株式会社サイブラ	全-9
株式会社サイマコーポレーション	機-109
株式会社神原工業	機-117
相模原市産業振興財団	機-111
株式会社相模ゲージ製作所	機-111-4
相模螺子株式会社	機-111-3
株式会社さきラボ	情-22
サクラテック株式会社	医-41
サグリ株式会社	全-28
株式会社佐藤製作所	機-16
株式会社Samaria	ス-6
SAMURAI TRADING	環-5
サラ株式会社	機-56
サンエー電機株式会社	機-116
サンエービルドシステム株式会社	公-5
三研工業株式会社	機-49
三工社	異-7-5
有限会社三幸電機製作所	ニュ-2
	機-99-1
株式会社サンソウシステムズ	情-55
株式会社サンナイオートメーション	機-92
ジーエム株式会社	機-21
株式会社GCEインスティテュート	首都-2-3
株式会社C-t-i	DX-6
株式会社シーデックス	情-37
シーフォース株式会社	機-96
株式会社Sharing FACTORY	機-45
ジェイズ・テレコムシステム株式会社	情-1
株式会社Jリポート	情-13
ジェービーシー株式会社	機-8
ジオカタログ株式会社	情-56
ジオメトリシステムズ株式会社	情-70
株式会社シクソン	環-28
株式会社システック井上	全-16
有限会社システマックス(かつしか異業種交流会)	医-33
株式会社システム創造開発	情-16
株式会社システムツワ	医-14
株式会社システムブレイン	環-2
株式会社シスラボ	ピ-7
有限会社品川製作所	機-31-2
シノビプラン合同会社	情-34
株式会社SHIMADA	機-110
Shimada Appli合同会社	脱-1
株式会社シモヤマ	機-31-3
ジャパン・トウエンティワン株式会社	情-76
株式会社シャベリーズ	DX-14
株式会社ジャムハウス	情-40
shujiworks	公-6
株式会社シュルード設計	ピ-8

出展者名	小間番号
株式会社潤製作所	機-34-2
株式会社ジョウナン	全-26
昭和電子産業株式会社	環-1
株式会社食品企画	東-1
ジョコネ。	ス-2
有限会社シライデザイン	環-36
シリカテック株式会社	脱-2
白山工業株式会社	機-20
株式会社新栄スクリーン	機-80
株式会社新光	異-2-6
株式会社 新興技術研究所	機-4
株式会社人財ソリューション	情-75
シンフォニア株式会社	T-5
株式会社新和精機	環-11
株式会社新和精機	機-103-5
株式会社新和製作所	環-25
SWOT有限会社	情-4
株式会社末広システム	情-63
株式会社スカイ	機-12
杉並区産業振興センター	異-8
杉山産業株式会社	機-28
有限会社 ススキ	機-34-3
株式会社スター商事	経-1-2
有限会社ステップ・ワン	医-37
ステラ株式会社	機-3
SpoLive Interactive株式会社	ベ-14
スミリーフ株式会社	環-43
スリーエスバッテリー 株式会社	機-47
スリーフィールズ株式会社	情-39
株式会社スリープシステム研究所	医-13
株式会社スワ	全-34
株式会社精工技研	全-39
株式会社製作所穂積	機-79
株式会社セールスアシスト	情-14
株式会社ゼニス計測システム	機-74
セブンライツ株式会社	東-2
異業種連携次世代グループ 草加RINC	機-34
双和プラスチック工業株式会社	機-28
Solnnovators株式会社	首都-2-4
株式会社ソーシン	機-99-4
株式会社SOLAR POWER PAINTERS	全-17
袖緑	T-1
株式会社ソノテック	機-85
SOLIZE株式会社	機-50
た	
株式会社ダイエイバレル	機-53
株式会社大慶	全-24
大星グループ	情-49
株式会社代田ファクトリー	情-28
株式会社タイタンコミュニケーションズ	ピ-9
ダイナコムウェア株式会社	情-48
第2制作株式会社	ピ-10
大日精機株式会社	機-55
株式会社ダイモン	ベ-1
株式会社太陽機械製作所 山形工場	全-10
ダイワテクニカル株式会社	情-23
妙中鉱業株式会社	機-114
株式会社タカキ	異-2-7
	全-8
タカタ精密工業株式会社	機-60
株式会社タグチコム	機-101
岳石電気株式会社	異-2-8
株式会社竹内製作所	異-2-9
株式会社立川建築設計事務所	東-3
株式会社 橋点心庵	ベ-10
タッチエンス株式会社	公-7
株式会社 田中卒塔婆WORKS	ピ-11
株式会社谷口化学工業所	機-90
株式会社田原電機製作所	情-65
株式会社ダブルズ	機-89
多摩岡産業株式会社	機-102-1
多摩冶金工業株式会社	首都-1-3
千葉県産業支援技術研究所	異-9
千葉県産業振興センター	
千葉市役所	
株式会社チャレンジ	情-6
中小企業受注拡大プロジェクト推進協議会	異-5
千代田区商工業連合会	DX
株式会社塚本	異-10-4
つくばテクノロジー株式会社	首都-2-2
株式会社ツジマキ	機-105
有限会社ティー・アイ・アンド・アイ	機-103-2

実施報告書

出展者名	小間番号
TIS株式会社	ス-1-2
株式会社D&Pメディア	医-6
ディーリンクジャパン株式会社	情-32
株式会社DMS-TAKIZAWA	医-3
テキサス日本事務所	異-19
株式会社テクニカ	機-103-6
デジタルデザインスタジオ	T-6
TESSHA株式会社	機-99-7
DEVICE PARTNERS株式会社	情-36
有限会社デルタテクノロジー	情-73
テレポート株式会社	ス-1-13
株式会社テレマ	異-10-5
株式会社テンサー	機-31-4
デンセイシワス株式会社	機-94
一般社団法人東京技術士会	機-88
東京きらぼしフィナンシャルグループ	きら-1
東京工業団体連合会	機-7
東京工芸大学 工学部工学科 電気電子コース 電子画像研究室	環-9
Tokyo Contents / Solution Business Awardゾーン	
東京商工会議所	異-14
株式会社東京信友	情-27
東京信用保証協会	異-11
東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻 田中謙司研究室 / 株式会社アルバクロス	きら-1-3
東京中小企業投資育成株式会社	異-12
東京彫刻工業株式会社	機-52
東京都(デザイン関連事業)	異-4
東京都産業労働局雇用就業部	異-16
東京都商工会連合会	機-99
東京都地球温暖化防止活動推進センター (クール・ネット東京)	異-20
一般社団法人東京都中小企業診断士協会	異-17
東京都中小企業団体中央会	環-31
東京都立産業技術研究センター	
東京都立産業技術研究センター	首都-1
東京都立皮革技術センター	首都-1-5
東京熱化学工業株式会社	機-25
東京都中小企業振興公社(東京ビジネスフロンティア)	
東京ブラインド工業株式会社	公-8
株式会社東京丸惣	ピ-12
株式会社東具	情-78
東光通商	機-102-2
TONICHI	情-57
東阪電子機器株式会社	ピ-13
有限会社東洋医学総合治療院	医-10
東洋美術印刷株式会社	DX-12
株式会社東洋溶材	機-115
株式会社トクヨシ精機	機-39
株式会社友成工芸	公-9
DORABOT株式会社	機-72
株式会社toraru	ス-1-5
な	
長尾工業株式会社	機-17
有限会社 中澤製作所	機-36
中谷産業株式会社	全-11
中村製作所株式会社	全-35
nat株式会社	T-7
ナノダックス株式会社	ピ-14
ナリッジサービスネットワーク株式会社	ス-1-6
Knowledge Climber/能登印刷株式会社	情-62
株式会社ナレッジクリエーションテクノロジー	情-25
ナレッジスイート株式会社	ピ-15
ナレッジワークス株式会社	情-74
株式会社二幸技研	機-95
株式会社西村鐵工所	全-23
日冷工業株式会社	全-19
株式会社日昇緑化研究所	環-18
ニッシンエレクトロ株式会社	機-99-3
日新精機株式会社	機-78
日本電波株式会社	情-72
日本エイサー株式会社	医-17
一般財団法人日本規格協会	機-82
日本システム開発株式会社	情-61
日本セック株式会社	ピ-16
日本電子工業株式会社	機-111-6
日本バイナリー株式会社	機-9
株式会社日本フードエコロジーセンター	
さがみはらバイオガスパワー株式会社	きら-1-8
日本弁理士会 関東会	異-13
日本貿易振興機構(ジェトロ)東京貿易情報センター	異-1

出展者名	小間番号
日本メディカル株式会社	全-30
NEWJI株式会社	ピ-17
株式会社ネイチャー企画	公-10
NEXTWAY株式会社	きら-1-4
株式会社ネクセル	環-23
事業協同組合neconote	情-26
株式会社NOAA	ピ-18
株式会社ノーユー社	環-13
は	
バーカー熱処理工業	機-59
ハイウィン株式会社	機-6
株式会社バイオネット研究所	医-30
白山印刷株式会社	経-1-3
白山商事株式会社	情-47
柏都電機工業株式会社	機-63
八王子商工会議所	機-102
一般社団法人発明学会	機-5
株式会社発明屋	情-41
ハドラスホールディングス株式会社	首都-1-6
Bunny's Herb バニーズハーブ	東-4
株式会社ハニック・ホワイトラボ	全-38
株式会社ハビクロ	全-14
株式会社バリッジ	機-113
株式会社バリュースピン	機-42
バリュースソリューション株式会社	情-68
ハルスモ株式会社	公-11
株式会社Harete	DX-10
株式会社BAN-ZI	異-10-6
株式会社BANTEC	機-112
株式会社ビー・アンド・プラス	全-40
株式会社ビーエムティー	全-15
BKtelバシフィック・リム株式会社	情-79
株式会社ヒートパーツ	機-102-3
株式会社beero	環-19
ベ	
株式会社Piezo Sonic	ス-1-8
株式会社東日本技術研究所	情-45
有限会社光環境	環-35
ヒグジム	情-59
株式会社久松機工	機-103-3
株式会社日高ネオン	異-2-10
株式会社ビッツ	ベ-15
ビット・パーク株式会社	情-67
株式会社ヒバラコーポレーション	情-17
有限会社VIVID productions	機-99-10
有限会社平栗	機-111-2
5G技術活用型開発等促進事業	ス-1
FastLabel株式会社	T-8
株式会社ファンクション	異-18
フィーサ株式会社	機-67
フィブリケミカル株式会社	機-111-1
株式会社ブイセン	医-19
ぶーにゃんコミュニケーション株式会社	機-35
フォーテック株式会社	機-99-5
フォガジャパン株式会社	環-27
フォトジェン株式会社	ニュ-3
株式会社フォレストバーウッド	情-20
株式会社深田工業	機-103-4
ふくしまロボット産業推進協議会	全-4
富士精器株式会社	機-18
有限会社藤電設工業	公-12
富士プリント工業 株式会社	機-44
富士無線機材 株式会社	機-32
有限会社フタイテン	情-19
株式会社フツパー	情-15
株式会社フナボリ	ピ-19
株式会社フナボリ	環-44
株式会社Placy	ス-1-11
株式会社フューチャースタANDARD	ス-1-9
プラスチック異業種グループ A.P.F.	機-28
株式会社BLAST	ベ-5
株式会社ブルー・エンジニアリング	異-2-11
FullDepth	異-7-4
プロテクト株式会社	環-20
プロテックジャパン株式会社	情-33
株式会社プロテックス	全-42
プロフェクト株式会社	DX-13
プロモツール株式会社	環-24
フロンティアマーケット株式会社	医-12
株式会社プロンテスト	首都-2-1
ヘテロDB株式会社	ベ-13

実施報告書

出展者名	小間番号
株式会社ベネファキス	DX-8
株式会社宝泉製作所	異-2-12
株式会社ポケット・クエリス	T-2
HORI-Lab	機-34-7
Holoeyes株式会社	ペ-6
株式会社ホンヤク社	情-21
ま	
株式会社マーク電子	医-40
マイクロシステム株式会社	異-2-13
マイサイエンス株式会社	機-36
株式会社マキシム	機-111-7
株式会社マキ商会	脱-4
有限会社マグネティックスクエア	機-26
株式会社マクロス	機-10
MasterVisions株式会社	ス-1-14
株式会社松浦製作所	医-35
株式会社マックス	機-75
マテックス株式会社	きら-1-7
株式会社マテリアル	機-51
marubun&Co.株式会社	医-2
株式会社丸山製作所	機-27
瑞穂ファントム工場(瑞穂町商工会)	機-103
三井電気精機	機-83
株式会社三ツ波	ピ-20
株式会社 三矢研究所	機-70
港区	異-3
港プラスチック工業有限会社	機-87
株式会社三山精工	異-2-14
株式会社美幸コーポレーション	医-4
ミユキ精工株式会社	機-69
株式会社未来技術研究所	情-7
株式会社mil-kin	ペ-9
武蔵野コーポレーション株式会社	異-2-15
ムライケミカルバック株式会社	環-38
株式会社ムラコシ精工ファイン・コンポーネンツ事業部	異-2-16
株式会社村山電機製作所	機-14
株式会社メイジ	環-10
MAYFAIR	東-5
株式会社メイプルバイオラボラトリーズ	医-16
株式会社メルシー	医-24
株式会社モザイク	情-66
Modec株式会社	機-48
モノコトデザイン株式会社	ニュ-4
株式会社モノベエンジニアリング	環-4
株式会社モノリクス	機-31-5
有限会社森田製針所	全-27
株式会社MoriX	ペ-12
や	
株式会社YAK-OH	医-29
山元株式会社	機-76

出展者名	小間番号
山城製作所	異-2-17
株式会社 ヤマト	医-5
山本ねじ工販株式会社	機-58
有限会社ユーアイエスジャパン	医-25
株式会社ユーキ・トレーディング	異-7-1
有限会社有木製作所	機-34-6
有功社シトー貿易株式会社	環-14
ugo株式会社	ペ-3
YUJI YANAGISAWA DESIGN INC.	異-7-2
ユーテックニク有限公司	機-34-5
勇和工業有限会社	機-61
株式会社由紀精密	機-40
株式会社ユタカ	全-36
ユタカ電気株式会社	医-1
株式会社 ユニカ	環-16
ユニック産業株式会社	機-93
横浜市工業技術支援センター	首都-1-4
ヨシザワ株式会社	異-2-18
株式会社依田工業所	機-28
株式会社YONEDA	機-66
ら	
株式会社ライトストーン	情-60
株式会社ライフハーツ	環-29
株式会社ラクティブジャパン	全-21
ラディ クール ジャパン株式会社	きら-1-2
株式会社ラディウス・ファイブ	T-3
Rapyuta Robotics株式会社	ペ-2
株式会社ランドマークス	情-10
リードエンジニアリング株式会社	異-2-19
株式会社理工電気	機-57
株式会社リパティークリエイト	環-41
株式会社リビングファーム	環-42
株式会社リブリッジ	情-18
株式会社リベンリ	情-24
株式会社REIGETSU	医-20
株式会社麗光	環-32
株式会社レクア	医-18
レック株式会社	機-2
株式会社ローザ特殊化粧品	公-13
株式会社LOAD&ROAD	ペ-11
ロステカ株式会社	情-42
株式会社ロボテック	ニュ-5
わ	
合同会社YSコーポレーション	機-31-6
株式会社ワイヤレスコミュニケーション研究所	機-31-7 機-99-9
和丘株式会社	情-64
渡辺合金鋳造所	全-43
渡辺紙器工業株式会社	異-2-20

実施報告書

■ オンライン限定出展者

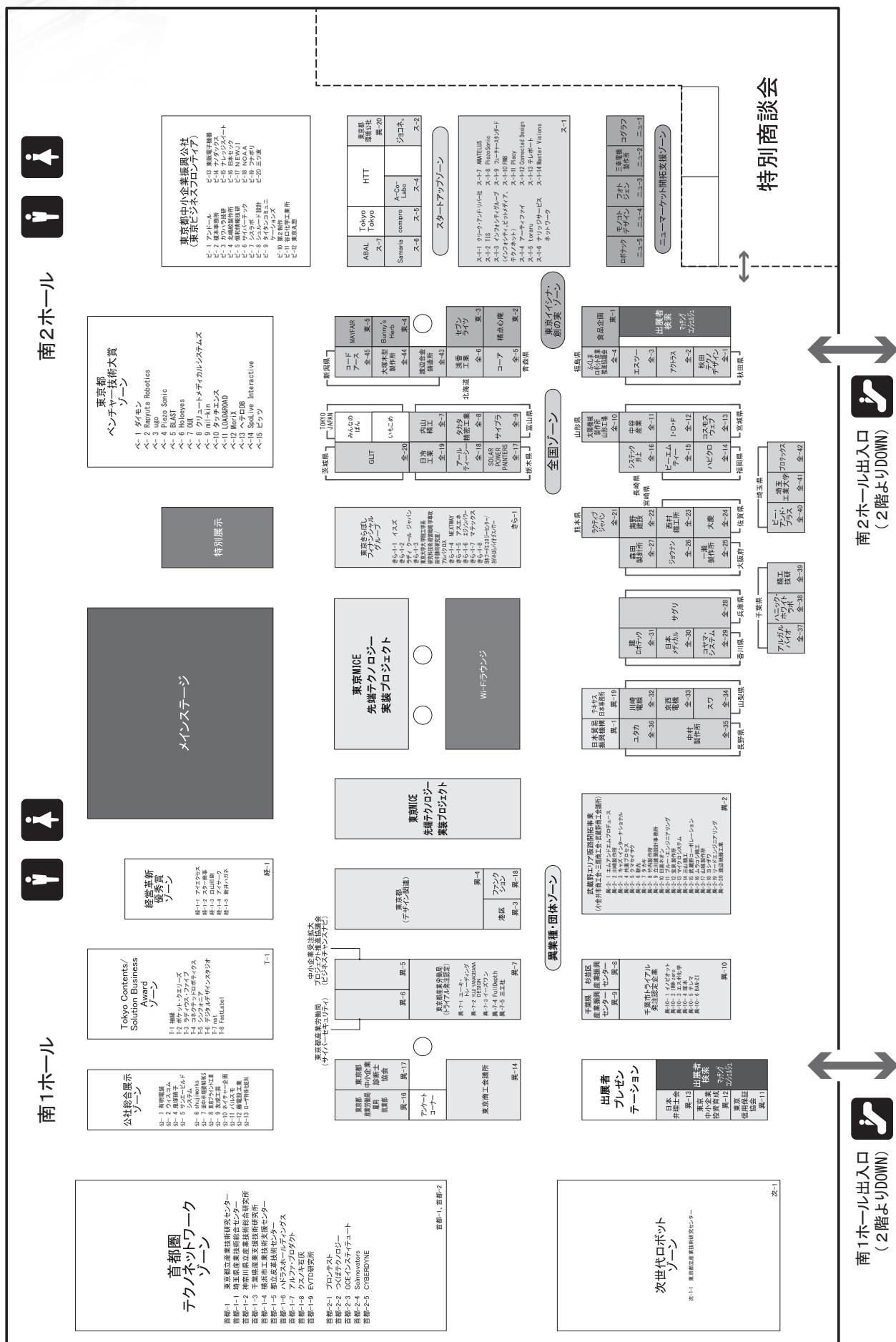
※団体名・社名は50音順です。

出展者名	小間番号
あ	
株式会社アイザック	OL機-14
あかり企画合同会社	OLDX-1
株式会社アクティブ	OL情-1
アシストプロ株式会社	OL機-1
株式会社アネット	OLDX-2
ARIA株式会社	OL情-2
異業種交流会台東ビジネス交流会	OL異-1
Infuse Location	OL情-3
Vivasia S&C株式会社	OL機-15
株式会社ウエルフィールド	OL情-4
エイ・エヌ・エス 株式会社	OL機-16
AIロボットコミュニケーション株式会社	OL情-5
エニシステム株式会社	OL医-1
株式会社NPT	OL環-1
FRP Consultant	OL情-14
株式会社 大葉技研	OL機-2
か	
カードプランニング株式会社	OL機-3
攪拌カイズン合同会社	OL機-17
株式会社 笠作エレクトロニクス	OL機-4
kabetee	OL情-6
株式会社鳥山商店	OL機-5
カルコジェニック株式会社	OL機-18
株式会社COLLATE	OL医-2
株式会社共進	OL全-1
旭光通商株式会社	OL医-3
クラウド・スバイス株式会社	OLDX-3
CrossCutJapan合同会社	OL環-2
株式会社ケーエンジニアリング	OL全-2
株式会社ケディカ	OL全-3
光栄テクノシステム株式会社	OL機-6
さ	
株式会社三誠AIR断震システム	OL機-19
株式会社サンテック	OL機-7

出展者名	小間番号
Cプランナーズ	
JNS株式会社	OL機-8
株式会社JSecurity	OL情-7
株式会社 シンクリP-A	OL情-8
株式会社シンブル東京	OL機-9
株式会社シンボシ	OL環-7
信和産業株式会社	OL情-9
株式会社SeiRogai	OL機-10
合同会社SOAR	OL情-10
た	
Tairaida	OL機-11
ディエスソリューション	OL医-4
株式会社ティムズ販売	OL機-12
DESIGN OFFICE COLT	OL機-13
株式会社東海精機	OL環-5
公益社団法人東京都障害者スポーツ協会	OL医-5
東京都立産業技術大学院大学	OL情-12
東京レコードマネジメント株式会社	OL情-15
株式会社ドリームIT研究所	OLDX-4
トリプルエーマシン	OL環-3
な	
日本軸受加工株式会社	OL医-6
日本セーフティエアー株式会社	OL医-7
は	
株式会社 Pie Systems Japan	OLDX-5
合同会社バッチドコニックス	OL環-4
株式会社PSS	OL全-4
ベストプランナー 合同会社	OL情-13
株式会社 北土開発	OL全-5
ま	
まちだテクノパーク(多摩高度化事業協同組合)	OL環-5
MedInfo株式会社	OL医-8
Mauve	OL情-16
や	
合資会社谷貝鉄工所	OL環-6

実施報告書

会場レイアウト



実施報告書

各ゾーン・特別企画

■ 特別展示企画

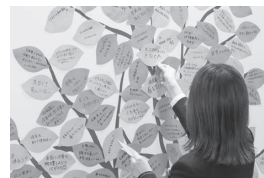
DXゾーン〈南展示棟4ホール〉

DXゾーンでは、歩行型VRデバイスを通して、メタバース空間を体験できる企画展示を設置します。仲間とネイチャーツアーや職業体験を通して、メタバースを満喫できます。



脱炭素ゾーン〈南展示棟3ホール〉

脱炭素ゾーンでは、脱炭素をテーマに自分の取組を宣言すると、1杯のコーヒーと交換。集まった取組は会場内に掲載し、脱炭素の普及啓発に活用します。



■ リアル展示会特設ゾーン

DXゾーン

DXを推進するサービス、ソリューションを提供する中小企業に焦点を当てたゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) INAP Vision、アサヒリサーチ、アスマーク、アイデア・コンサルティング京都、インターメディア研究所、Willings、エクステンシブル、オープンソース・ワークショップ、ALL LINKAGE、クラウドイオ、クロスブリッジ、コマースロボティクス、C-tee、シャベリース、東洋美術印刷、Harete、プロフェクト、ベネファキス



脱炭素ゾーン

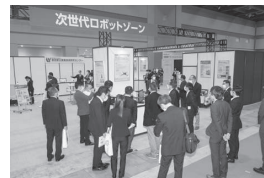
脱炭素に関連する製品・サービスの提供をする中小企業に焦点を当てたゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) ウィズダム、オオアエコプロダクト、Shimada Appli、マキ商会

次世代ロボットゾーン

高度技術の集結であるロボットを紹介するゾーン

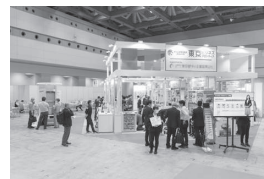
出展企業・団体一覧(50音順) 東京都立産業技術研究センター



東京ビジネスフロンティアゾーン

中小企業受注拡大プロジェクト推進協議会が創意あふれる製品・サービスをもつ中小企業の販路拡大のサポートを目的として、産業交流展にパビリオン出展するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) アンドール、榎本事務所、カワハラ技研、北嶋紋製作所、恒和情報技研、サイバーテック、シスラボ、シュルート設計、タイタンコミュニケーションズ、第2制作、谷口化学工業所、東京丸惣、東販電子機器、ナノダックス、ナレッジスイート、日本セック、NEWJI、NOAA、フナボリ、ミツ波



全国ゾーン

日本各地の中小企業・団体が、「情報」「機械・金属」「環境」「医療・福祉」に関連する製品・サービス等を展示するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) アールティーシー、I・D・F、秋田テクノデザイン、アクトラス、浅香工業、アルガルバイオ、一瀬製作所、内山精工、海野建設、エスツー、大塚木型製作所、川崎電線、京西電機、GLIT、建ロボテック、コア、コードアース、コスモスウェブ、コヤマ・システム、埼玉工業大学、サイブラ、サグリ、システック井上、ジョウナン、スワ、精工技研、SOLAR POWER PAINTERS、大慶、太陽機械製作所、山形工場、タカタ精密工業、中谷産業、中村製作所、西村鐵工所、日冷工業、日本メディカル、森田製針所、ハニック・ホワイトラボ、ハビクロ、ビー・アンド・プラス、ビーエムティー、ふくしまロボット産業推進協議会、プロテックス、ユタカ、ラクティブジャパン、渡辺合金製造所

首都圏テクノネットワークゾーン

産業技術に関する試験、研究、普及および技術支援を行う公設試験研究機関や企業が集結し、それぞれが保有する技術シーズや事業内容を展示するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) アルファ・プロダクト、EVTD研究所、神奈川県立産業技術総合研究所、クスノキ石灰、埼玉県産業技術総合センター、CYBERDYNE、GCEインスティテュート、Solnnovators、千葉県産業支援技術研究所、つくば市、つくばテクノロジー、東京都立産業技術研究センター、都立皮革技術センター、ハドラスホールディングス、ブロンテスト、横浜市工業技術支援センター、



実施報告書

経営革新優秀賞ゾーン

知事が承認した「経営革新計画」に基づき新事業に積極果敢に取り組み、経営の向上を果たした企業が出展するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) アイエクセス、アイサーク、新井ハガネ、白山印刷、スター商事

公社総合展示ゾーン

東京都中小企業振興公社が支援する中小企業の優れた取組や成果、開発製品等を展示、PRするゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) 有明電装、ウィスコム、鬼塚硝子、サンエービルドシステム、shujiworks、田中卒塔婆 WORKS、東京ブラインド工業、友成工芸、ネイチャー企画、バルスモ、藤電設工業、ローザ特殊化粧品



東京都ベンチャー技術大賞ゾーン

革新的で将来性のある製品・技術、サービスを表彰し、国内外に発信する「東京都ベンチャー技術大賞」の入賞企業が出展するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) OUI、クリエイトメディカルシステムズ、SpoLive Interactive、ダイヤモンド、タッチエンス、Piezo Sonic、ピッツ、BLAST、ヘテロDB、Holoeyes、mil-kin、MoriX、ugo、Rapyuta Robotics、LOAD&ROAD



Tokyo Contents/Solution Business Awardゾーン

中小企業のVR,AR,AIなどの先端技術を活用した社会課題解決に資する優れたコンテンツ等を評価・選定するアワードにてノミネートされた企業が出展するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) コネクテッドロボティクス、シンフォニア、袖縁、デジタルデザインスタジオ、nat、FastLabel、ポケット・クエリーズ、ラディウス・ファイブ



異業種・団体ゾーン

様々な業界団体や自治体が業種を越えて製品・技術・サービスを展開し、展示・PRをするゾーン

東京きらぼしフィナンシャルグループゾーン

カーボンニュートラルをテーマにした東京きらぼしフィナンシャルグループいちおしの企業が出展するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) 東京きらぼしフィナンシャルグループ、アスエネ、イスズ、エジソンパワー、東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻田中謙司研究室／アルバクロス、日本フードエコロジーセンター／さがみはらバイオガスパワー、NEXTWAY、マテックス、ラディクール ジャパン

ニューマーケット開拓支援ゾーン

公社の支援を受けて、新規市場開拓を目指す企業が出展するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) コグラフ、三幸電機製作所、フォトジェン、モノコトデザイン、ロボテック

スタートアップゾーン

東京都で支援したスタートアップが出展するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) アーティファイ、A-Co-Labo、ABAL、AMATELUS、インフォシティグループ(インフォシティ/ビットメディア/テクノネット)、FMB、クリーク・アンド・リバー社、Connected Design、comipro、Samaria、ジョコネ、TIS、テレボート、toraru、ナリッジサービスネットワーク、PiezoSonic、フューチャースタンド、Placy、MasterVisions

東京イシナ・創の実ゾーン

東京都地域特産品認証食品として認証された企業やチャレンジショップ「創の実」の卒業生が出展するゾーン

出展企業・団体一覧(50音順) 食品企画、セブンライツ、橘点心庵、Bunny's Herb、MAYFAIR

実施報告書

メインステージプログラム

リアル展示会メインステージプログラム

各界の著名人によるプレミアム講演、注目トレンドをテーマとしたパネルディスカッション、分野別の一線で活躍されている講師を迎え最新情報を発信するセミナーを展開しました。



10月19日(水)

10:30~11:00 東京都ベンチャー技術大賞 表彰式



東京都知事
小池 百合子

11:30~12:30 科学を社会につなぎ、宇宙を文化圏に~人工流れ星、大気データ、デブリ化防止への挑戦~

分野別講演(環境/脱炭素)

ALEは、科学と人類の持続的発展への貢献を目指す宇宙スタートアップです。人工流れ星を始めとした宇宙エンターテインメント、気候変動を紐解く大気データの活用、宇宙デブリ防止デバイスの開発に取り組んでいます。ALEの活動内容や宇宙ビジネス、どうやって未来を作っていくかについてお話しさせていただきます。



ALE 代表取締役/CEO
岡島 礼奈 氏

13:00~14:00 円谷プロダクションの飛躍のカギ

プレミアム講演

円谷プロダクションが大きく変わろうとしている。2017年に代表取締役社長に就任した塚越隆行氏は社内改革を進める一方、「ウルトラマン」に関する米国訴訟で勝利するなど海外戦略を着実に進めている。2022年のヒット作・映画『シン・ウルトラマン』、米マーベルとの協業をスタートさせるなど、コンテンツも強化。改革の中核にいる塚越会長が、就任前から現在までの軌跡を振り返り、今後の展望を語る。



円谷プロダクション
代表取締役会長 兼 CEO
塚越 隆行 氏



聞き手
TBSアナウンサー
出水 麻衣 氏

実施報告書

10月19日(水)

14:30~16:00 ものづくりのキラ星たち

注目トレンドディスカッション(ものづくり)

2020年6月からNHK BSプレミアムで放送を開始した番組「魔改造の夜」。この番組の中で、中小企業のチャレンジする姿を全国に示した3社のトップが登壇。新規プロジェクトの推進方法、社員のモチベーション維持、社員の育成などのテーマについて、番組を通して得られた知見や課題を共有する。

浜野製作所 代表取締役 CEO
浜野 慶一 氏



ニッソー 代表取締役
藤澤 秀行 氏



三陽製作所 代表取締役
水村 滋 氏



M C
矢野 武 氏



16:30~17:30 Challenges of SONY Image Sensor

分野別講演(機械・金属/製造業DX)

ソニーは、イメージセンサ市場においてNo.1のポジションを確立し、それを継続しています。今後も、No.1であり続けることでしょう。本講演では、ソニーのイメージセンサが成し遂げてきた数々の“変革”と、将来にわたる、“進化・成長”について、お話しします。

アイデミー 社外取締役
鈴木 智行 氏



実施報告書

10月20日(木)

10:30~11:00 東京都経営革新優秀賞 表彰式

11:30~12:30 中小企業の戦い方~人が自立的に動くために~

国内でのモノづくりを維持するために、一人の技術者が多能工として働く「一個流し生産」で生産リードタイムの極小化に取り組み、あらゆる無駄を省き、自動化・AI化等の導入でヒューマンエラーを無くし、ひと中心の強みを最大限に発揮、データ・ITを積極的に活用、SDGS、デザイン思考にも積極的に取り組んでいる。

武州工業 相談役 ITコーディネータ
林 英夫 氏



13:00~14:00 夢を持続ける力

プレミアム講演

日本を代表する元女子レスリング選手、吉田沙保里氏。2019年に33年間の現役から引退したが、世界大会16連覇、個人戦206連勝の偉業は色あせない。吉田氏本人の努力の結晶だが、なぜ長期間に渡って力を発揮できたのか——。そこには超一流のアスリートが持つ、自分との向き合い方や挫折の克服方法といったメソッドがあるはず。モチベーションを維持し続ける秘訣を、吉田氏に聞く。

世界大会16連覇
元女子レスリング日本代表
吉田 沙保里 氏



聞き手

TBSアナウンサー
小倉 弘子 氏



14:30~16:00 宇宙開発の未来、日本は何をなすべきか

注目トレンドディスカッション(脱炭素)

日本の宇宙開発の課題について、プロジェクト「はやぶさ」のリーダーとして、同プロジェクトを成功に導いた川口氏のご講演と対談形式の議論によって、日本の宇宙開発に今、欠けているものが何か、リーダーに求められる資質とは何か、将来の宇宙開発の可能性はどこまで広がるのか、紐解いていきます。

宇宙航空研究開発機構(JAXA) 名誉教授
川口 淳一郎 氏



聞き手

日経BP総合研究所 上席研究員
菊池 珠夫 氏



実施報告書

10月20日(木)

16:30~17:30 住宅環境におけるデジタルを活用した新たな医療モデルの創造

分野別講演(医療・福祉/DX)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、オンライン診療が普及している。また、血圧等のモニタリングや患者が症状をシステムに入力することで医療従事者がリモートでも日々の患者の情報を参照しながら診療することが可能になってきた。つまり住宅環境が仮想病院のようになりつつある。この講演ではオンライン疾患管理システムYaDocを用いて我々が創造している新しい医療モデルをご紹介します。



インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役会長
武藤 真祐 氏

実施報告書

10月21日(金)

10:30~11:00 コマツの経営構造改革とDXへの取り組み

分野別講演(情報/DX)

「イノベーション」とは何か。コマツでは単なる「技術革新」ではなく、社会やお客様に新しい価値を創造することにより、社会的な課題を解決することと定義しています。当社のイノベーションの具体的事例を通じて、そこに進んだ経緯、経営者としてのその時々への気づきや決断、社内カルチャーの変革などについて、お話しします。

コマツ 特別顧問
野路 國夫 氏



12:15~13:00 Tokyo Contents / Solution Business Award 2022 表彰式

13:30~14:30 脱炭素社会における責任～生物多様性を通じて考える～

プレミアム講演

WWF ジャパンの報告によると、地球温暖化（気候変動）が大きな原因とする絶滅危惧種は4000種を超えた。特に鳥類や昆虫類が大きな影響を受けているという。日本でも数多くの水生生物の絶滅が急速に増加していると警鐘を鳴らす一人が、動物作家の篠原かをり氏。これまで数多くの生物と触れ合う機会が多かった篠原氏が、生物多様性を守るためにも、脱炭素社会の重要性を説明する。

動物作家
篠原 かをり 氏



15:00~16:30 持続可能性を探るための企業経営のあり方

注目トレンドディスカッション(持続可能な企業経営)

急速な少子高齢化、人生100年時代の到来という経済社会の急激な変化が起ころうとしています。働き方も大きく変わり、企業のあり方も時代に即した形への変革が求められています。企業の競争力はどう高めていくのが最適解なのか。持続可能性な社会に欠かせない課題解決に挑む気鋭の経営者が、持続可能性を維持するうえで不可欠な企業経営のポイントについて語り合います。

北海道コンフェクトグループ 代表取締役
長沼 真太郎 氏



ファームノートホールディングス 代表取締役
小林 晋也 氏



ボーダレス・ジャパン 代表取締役社長
田口 一成 氏



モデレータ
西雄大事務所 代表取締役
西 雄大 氏



実施報告書

オンライン限定講演・セミナープログラム

■ オンライン限定プレミアム講演

第1弾 オンライン配信 10/12(水)～11/4(金)

Z世代から好かれる方法

1997年～2010年生まれの子世代。スマホやネットワークといったデジタル機器を駆使して、これまでとは違う消費行動をする世代として注目を集めている。そのZ世代の気持ちを理解する企画などを実現できる数少ない企業の1社である「僕と私と」。代表の今瀧健登氏に、Z世代と共感すること、寄り添うということはどういうことなのか、という基本的な考え方を聞く。

僕と私と CEO
今瀧 健登 氏



第2弾 オンライン配信 10/24(月)～11/4(金)

バイオプラスチック × 成形技術で世界を目指せ!

カーボンニュートラル時代に“グリーン材料”として注目を集めるバイオプラスチック。世界的課題になりつつある気候変動と、海洋プラスチックゴミによる環境汚染を抑止する切り札となる材料として、今後国内外で急速な普及が見込まれている。世界から高い評価を受けるバイオプラスチックの第一人者が、日本の課題とその対策を語る。

小松技術士事務所所長・ものづくり名人
小松 道男 氏



実施報告書

■ オンライン展示会ステージプログラム第1弾（10/12（水）～11/4（金））

テーマ① 情報／DX

データの力でコラボレーションを加速!持続可能なミライへ

あらゆる事象がデータ化される世界になりました。私たちの行動の結果は、目の前で物理的に目視できる距離を超え、デジタル・リアル問わずあらゆる場所に波及しています。こうした中で、データを活用した意思決定とコラボレーションが次なるミライへ進むための必須要件となっているのではないのでしょうか？本セッションで詳細に迫ります！

Grand Master of DATA Saber
Tableau Visionary
Snowflake シニアプロダクトマーケティングマネージャー 兼 エヴァンジェリスト
KT 氏



テーマ② 環境／脱炭素

「脱炭素」実践シナリオの描き方～サプライヤー企業の立場から～

国・企業・金融が「脱炭素」を掲げ、サプライヤー企業も納入先の大手企業から、「脱炭素」の実現を求められる時代になりました。本講義では、「脱炭素」実践のシナリオの描き方を、サプライヤー企業の立場から考えます。

みずほリサーチ&テクノロジーズ
サステナビリティコンサルティング第2部 次長(環境ビジネス戦略チーム)
柴田 昌彦 氏



テーマ③ 機械・金属

手作りIoTから見た中小製造業の新たな可能性

早くから中小企業の製造現場でのIoT技術の活用に見出し、手作りのIoTシステムで生産性・品質など多くの課題を克服。どのように中小企業がIoT技術を使いこなしDXを進めればよいか当社での取り組みを発表します。

戸畑ターレット工作所 DX推進課課長
中野 貴敏 氏



テーマ④ 医療・福祉

薬局業界から学ぶDX活用～乗り越えるべき3つのポイント～

株式会社カケハシが、薬局や患者さんが抱えている課題をどのように解決し、それによりどんな変革が起こしているのか、「薬局DX」を事例に取りつつ、あらゆる業界で応用すべき「DXの3ステップ」と、各ステップにおけるポイントをお伝えします。

カケハシ 代表取締役社長
中尾 豊 氏



実施報告書

■ オンライン展示会ステージプログラム第2弾（10/24（月）～11/4（金））

テーマ① 情報／DX

AIで不動産業界にDX

不動産業界はDXにより最終的には個人と個人が直接取引する時代が来ると考えています。最終的なDXがどのようなものかを解説するとともに、来るべき時代の最終的なDXに向けての準備として、現時点での個別のDXの事例を解説します。

エステートテクノロジーズ 代表取締役CEO
澤 博史 氏



テーマ② 環境／脱炭素

中小企業こそ「資源循環」で経営が変わる 廃棄物マネジメントの未来

資源循環による企業経営への影響にフォーカスし、廃棄物の有価物化や再資源化を進める“廃棄物マネジメント”の未来をお伝えします。資源利用を見直すことは脱炭素やコスト削減にも繋がり、それは中小企業の経営にインパクトを与えるものです。廃棄物処理の視点で当社の事例を交え、施策と成果について解説します。

サティスファクトリー 第1環境マネジメント事業本部 リサイクルエンジニア
水野 雄太 氏



テーマ③ 機械・金属

経営難を乗り越えた金型メーカーのデジタル事業変革と新規事業開拓～金型屋のIT推進 苦労の3年間～

紆余曲折を経て、現在のIBUKIの姿がある。地方の「金型屋」がITを活用した「省力化」から始まり、今は様々な業務をシステムを用いて実施している。発展していく「金型屋」の現在の姿から未来を想像してほしい。

IBUKI 代表取締役社長 執行役員
中東 秀喜 氏



テーマ④ 医療・福祉

一人ひとりに適した栄養改善による社会課題解決の実践

究極のフードサイエンスと言われていた Personalized Nutrition をサービスとして実現し、栄養課題解決に向けて挑戦中。どのような想いでサービスを開発し、社会課題に対して取り組んでいるかをお話しさせていただきます。

ユカシカド 代表取締役 兼 CEO
美濃部 慎也 氏



実施報告書

メインステージイベント

■ 東京都ベンチャー技術大賞 表彰式

会期初日、10月19日（水）南1ホール メインステージにおいて、東京都ベンチャー技術大賞の表彰式を行いました。「東京都ベンチャー技術大賞」は、中小企業の製品・技術・サービスの開発や販路開拓を促進し、その優れた製品やサービスを国内外に発信するため革新的で将来性のある製品・技術、サービスを表彰するものです。

【概要】

開催日時：10月19日（水）10：30～11：00

会場：南1ホール メインステージ



受賞企業一覧

※賞毎に企業名五十音順で表記

賞	会社名	製品・技術、サービス名
東京都ベンチャー技術大賞	株式会社ダイモン	超軽量小型で高強度な月面探査車YAOKI
	Holoeyes株式会社	Holoeyes MD/XR/VS/Edu
東京都ベンチャー技術優秀賞	Rapyuta Robotics株式会社	ラピュタPA-AMR
	株式会社LOAD&ROAD	IoTティーポット「teplo」と茶葉販売サービス
	株式会社OUI	Smart Eye Camera
東京都ベンチャー技術奨励賞	株式会社MoriX	MoriXカード 指紋認証機能付きICカード
	ugo株式会社	現場業務DXロボット「ugo」（ユーゴー）
	株式会社クリュートメディカルシステムズ	視機能評価機 アイモvifa
	SpoLive Interactive株式会社	バーチャル観戦プラットフォーム「SpoLive」
	タッチエンス株式会社	ショッカクシューズ
東京都ベンチャー技術特別賞	株式会社Piezo Sonic	搬送用自律移動ロボット:Mighty-D3-2
	株式会社ピッツ	Character Melting System キャラメル
	株式会社BLAST	Nagi
	ヘテロDB株式会社	PG-Strom
	株式会社mil-kin	携帯形微生物観察器『mil-kin（見る菌）®』
女性活躍推進知事特別賞※1	株式会社BLAST	Nagi

※1 受賞企業のうち、女性が経営や開発のリーダーとして携わった企業を表彰



実施報告書

東京都経営革新優秀賞 表彰式

会期2日目、10月20日（木）南1ホール メインステージにおいて、東京都経営革新優秀賞の表彰式を行いました。東京都では、平成22年度より、承認した経営革新計画に基づき新事業に積極・果敢に取り組み、顕著な経営向上を果たした企業を表彰する都独自の制度「東京都経営革新優秀賞」を実施しています。この賞は、経営革新計画終了を控えた（終了までの期間が1年未満）企業を対象として、経営革新計画の実現状況、実現までの創意工夫や経営指標などを審査し、他の中小企業の模範となる企業を表彰するものです。



【概要】

開催日時：10月20日（木）10：30～11：00

会場：南1ホール メインステージ

受賞企業一覧

※賞毎に企業名五十音順で表記

受賞	企業名	テーマ	代表者名
最優秀賞	株式会社アイエクセス	AIを利用した医学医療プラットフォームの開発と展開	代表取締役 山崎 邦利
優秀賞	株式会社スター商事	ウォータースポーツ事業におけるオリジナルブランドの確立と新商品開発	代表取締役 佐々木 幸成
	白山印刷株式会社	共有品市場向け点字+加飾印刷の革新的事業化	代表取締役会長 岡本 優子
	アイサーク株式会社	特小無線を用いた防災モニタリングシステムの普及推進	代表取締役社長 中原 一行
奨励賞	新井ハガネ株式会社	特殊鋼の物流BCP基盤の構築	代表取締役社長 新井 信一郎
	エスエスビジネスフォーム株式会社	伝票印刷物事業の「非対面型ビジネスモデルへの転換」による経営革新	代表取締役 酒井 雅志



実施報告書

■ Tokyo Contents / Solution Business Award 2022 表彰式

会期3日目、10月20日（木）南1ホール メインステージにおいて、Tokyo Contents / Solution Business Award 2022の表彰式を行いました。

本アワードは、通信環境の高度化や外出自粛・テレワークの普及に伴い、コンテンツやソリューションの重要性が高まり、より効果的なコンテンツ等の開発・活用が求められる中、社会課題の解決に資する優れたコンテンツやソリューションを評価・選定し、広く周知を図ることによって活用促進を図り、東京の社会課題の解決に加え、産業力の強化につなげていくものです。

【概要】

開催日時：10月21日（金）12：15～13：00

会場：南1ホール メインステージ



受賞企業一覧

※賞毎に企業名五十音順で表記

受賞	企業名	コンテンツ等名
大賞	nat 株式会社	Scanat (VR・AR・AI)
優秀賞	FastLabel 株式会社	アノテーションプラットフォーム「FastLabel」(AI)
優秀賞	株式会社ラディウス・ファイブ	アニメを 4K/8K 化する AI「AnimeRefiner」(AI)
	コネクテッドロボティクス株式会社	ソフトクリームロボット（その他）
	シンフォニア株式会社	小型移動式クレーン VR 訓練システム (VR)
奨励賞	株式会社袖縁	心のバリアを軽やかに乗り越えるアプリ、袖縁（その他）
	デジタルデザインスタジオ株式会社	VR Integrated Solution Service (VR)
	株式会社ポケット・クエリーズ	カスタム VR トレーニング「iVoRi 360」(VR)



実施報告書

出展者プレゼンテーション

■ 南1ホール

10月19日（水）

時間	出展者名	タイトル
10:30～10:50	ダイエイバレル	『バレル研磨でここまでできます』を是非、ご覧ください
11:30～11:50	neconote	インボイス・電子帳簿保存法への対応の課題とポイント
13:00～13:20	YSコーポレーション	CAEの答が合わないのはなぜ？ 一落とし穴と避け方
13:30～13:50	comipro	AI解析×アナウンサー集団による「視聴者のAI解析システム」
14:00～14:20	コグラフ	問合せ電話の取りこぼし防止！月額500で24時間対応のAI電話番「マヤイ」
14:30～14:50	一般財団法人日本規格協会	新しい市場のスタンダードを自ら作って、自社競争力を強化しませんか！
15:00～15:20	日本システム開発	データの有効活用とノウハウ継承をしませんか？ 「配合設計支援システム MDSS」のご紹介
15:30～15:50	エクステンシブル	バーチャルオフィス Oasis
17:30～17:50	nat	まったく新しい現調ツール Scanat

10月20日（木）

時間	出展者名	タイトル
10:30～10:50	サイバーテック	マニュアルで実現する、DX推進と多言語対応・効率化！
11:30～11:50	A-Co-Labo	研究開発や新規事業創出における研究者の新しい連携方法と事例
13:00～13:20	フロンティアマーケット	『8つのかん』教室で健康寿命・幸福寿命を伸ばす！
13:30～13:50	タイタンコミュニケーションズ	ミラロボ RPA で業務を自動化！
14:00～14:20	Shimada Appli	ノズル詰まりを起こさずノーマスキングによるスプレー塗布可能な塗布システム
14:30～14:50	ネクセル	ポータブル蓄電池
15:00～15:20	アトリ CAE	CAE 解析受託・コンサルティングのアトリ CAE（株）のご紹介
15:30～15:50	ハニック・ホワイトラボ	世界初の歯の化粧品 DC & 歯膜剤 Shimac について
16:00～16:20	エイシーティ	設計・製造加工プロセスにおける解析シミュレーションの提案
16:30～16:50	Willings	ある非IT企業がインド工科大学のITエンジニアとタッグを組み、DX化に成功した話

10月21日（金）

時間	出展者名	タイトル
13:00～13:20	Samaria	WEB3エンジニアプラットフォーム evangelist
13:30～13:50	東京丸惣	UVION Duet Walker MG 高齢者に寄り添うステッキ傘
14:00～14:20	KGM経営戦略製作所	タイで高いシェアを誇るレーザー溶接技術による金型・金属部品の肉盛補修サービス
14:30～14:50	NEW J I	NEWJI VR
15:00～15:20	EVTD研究所	IoTを活用した遠隔監視システムとその解析について

実施報告書

■ 南4ホール

10月19日（水）

時間	出展者名	タイトル
10:30～10:50	Sharing FACTORY	使わなくなったその機械、企業間で直接売買しませんか？
11:30～11:50	シャベリーズ	初対面の人の記憶に残る方法
13:00～13:20	システムブレイン	皇居で施工実績！アセットマネジメントが次々に採用!! “ナノメンテ”
13:30～13:50	技術知財経営支援センター	中小企業をもっとあいびー（MOT-IP）する
14:00～14:20	オープンソース・ワークショップ	AI動画変換サービス - コレで動画
14:30～14:50	ISBマーケティング	【経営者必見】BtoB商談が成功する最強コンテンツ制作のポイント
15:00～15:20	DORABOT	スマート無人倉庫ソリューションプロバイダー
15:30～15:50	あかさわ工房	仕事の風景を変える顧客管理
16:00～16:20	セールスアシスト	ITアドバイザーが業務効率化を支援します
16:30～16:50	クロスブリッジ	電動トゥクトゥクツアー「EV TOKYO」などでまちおこしを支援！
17:00～17:20	Harete	【Harete VR】360度VR映像の活用方法
17:30～17:50	丸山製作所	会社紹介

10月20日（木）

時間	出展者名	タイトル
10:30～10:50	二幸技研	特許取得、金型レスの「ナイロン注型システム」～SDGsから未来のものづくりへ～
11:30～11:50	東京技術士会	MOT（技術経営）を極めて中小製造業の利益追求
13:00～13:20	C - t - i	新しい侵入検知システムのご提案
13:30～13:50	エッジプランニング	商工会議所サイバーセキュリティお助け隊サービス
14:00～14:20	サンソウシステムズ	チャットボット最前線、「はた楽」にあり。
14:30～14:50	エスエーティ	出展内容について
15:00～15:20	発明学会	「新商品開発」と「卸売業者を通じた商品流通」を支援します！
15:30～15:50	INAP Vision	アンケート×デジタル化で事業の幅が広がる（仮）
16:00～16:20	プロフェクト	中小製造業に特化したDX（生産管理システム）
16:30～16:50	FRP カジ	化学工場での腐食事故回避に向けたFRP 活用法
17:00～17:20	東洋医学総合治療院	2分でわかる！ ★ささな美容鍼★ 東洋医学総合治療院

10月21日（金）

時間	出展者名	タイトル
10:30～10:50	プロモツール	香りをビジネスに取り入れ集客・販促を図る
11:30～11:50	ヴィパーク	かんたんカスタマイズ「カメレオンPOS」！
13:00～13:20	コマースロボティクス	電子請求書で法改正にもラクラク対応！
13:30～13:50	アンドール	検査工数を大幅削減！図面から寸法一括抽出で検査表作成
14:00～14:20	SOLIZE	開発・生産現場を効率化する3D プリンター活用法 -3D プリンター歴32年の会社が解説-
14:30～14:50	ブロンテスト	もしも社員が「通じる英語」を使えたら、グローバルな展開が早くなります！
15:00～15:20	SWOT	完全成功報酬で補助金申請をサポートします！
15:30～15:50	空スペース	世界初！ 摩擦が1/14に減るベアリング
16:00～16:20	ダイナコムウェア	文字を変える、文字が伝えるーダイナフォントのご紹介

実施報告書

出展者インタビュー

今まで巡り会えなかった方々と、新たなつながりができた

株式会社 アルセンインターナショナル 代表取締役 金田 亮 氏

出展分野：医療・福祉ゾーン

今、日本では非常に多くの方が腰や膝に悩みを抱えています。私たちは、少しでもそういった方々のお役に立ちたいと「一生歩き続けるために必要な人間本来の体の軸に着目したインソール」を開発。2021年7月より製造販売をはじめました。当製品は体の軸が整うことでパフォーマンスが上がるため、プロ野球やJリーグをはじめとする様々なプロスポーツ選手の方々にも愛用していただいています。

商工会議所で産業交流展を知ったとき、「まだ販売して間もないこの製品を1人にでも知っていただき、その方が誰か大切な方に伝えてくれ、2人、3人と広がっていけば」と思い、初めて出展してみることにしました。私たちのインソールは体験してはじめて良さがわかるので、注力したのはリアル展示。ブースの前面にマットを敷いてインソールを置き、何だろう？と興味を持った人が足を乗せることができるようにしました。会場で販売はしませんでした。体験していただいた方にパンフレットを渡したところ、約9割の方が自社Webショップで購入してくれました。

私たちは普段は百貨店へも出店するのですが、百貨店のお客様は決まった目的があるか、何かあったら買ってもいいかな、という方々。一方、産業交流展は「何か新しいものはないのか？」「行けばおもしろいものに出合える！」と探すための熱意を持って来場する方々で、興味の差が大きいと感じました。私たちのブースに来てくれた方のほとんどが「通りすがり」でしたが、販売業・製造業・医療関係者など幅広い業界の方々に興味を持っていただけ、いろいろな方と話ができたと楽しかったですね。

普段の小売だけでは巡り合えない、大きな企業やテレビの通販関係の方との出会いもありました。その中から数件、現在打ち合わせに入っています。普段は得られない人脈、人とのつながりを得ることができたのが、出展して一番良かったことでした。

他の出展者へのメッセージ

来場者に声をかけてもなかなか止まってくれません。まず「何だろう？」と思ってもらえるブース作り、「見せたいものをちゃんと見てもらうための仕掛け」が大事だと思います。そして足を止めてもらったら、その場でいかに楽しくなっていただくかが肝心です。製品アピールだけではなく、例えば昨日のスポーツの結果といった会話から入っていけば話が広がります。自身のトークの引き出しを活用し「どうやってその方の扉を開けていこう？」と考えると良いのではないのでしょうか。

自分たちの根幹を見直せ、新たなお客様に出合える場

株式会社 システムブレイン 営業部 係長 甲田 竜一 氏

出展分野：環境ゾーン

当社は水道水を利用して二酸化ケイ素を生成し、化学溶剤を一切使用せずにガラスシールド膜を形成する装置を開発、国際特許を取得している会社です。現在26カ国に製品を提供しており、車やバスや鉄道などの車両、建物の内外壁や屋外の広場などの建造物、ソーラーパネルなどの洗浄・コーティングは様々な場所で採用されています。

「これまで出会えなかった様々な企業・団体に当社を知っていただきたい、他社の活動を知り当社の発展の可能性を探りたい」と考え、2017年から毎年当展に参加してきました。

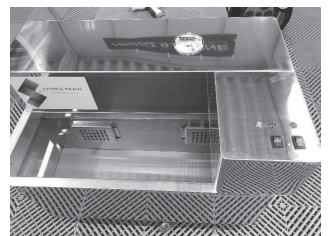
6回目となる今回はオンライン出展で資料と簡単な動画を用意し、リアル出展では施工事例の動画・写真とともに、コーティング機械を見本で展示し、持参した水道蛇口とホースをつないでイメージをご覧いただきました。紙の資料はあまり多いと見ていただけないと考え、A3の用紙1枚に写真なども使って効果的に配し、QRコードや名刺も掲載しました。展示ブースではこれまで取引のなかった分野の方や新たなビジネスを検討している方と直接お話ができ、空き時間には他社ブースを見学し、社内にいるだけでは知り得なかった魅力的な製品や企業とも出合いました。その結果、3日間の出展で10社ほどの企業と「将来的に何かしらお付き合いができるかもしれない」というつながりができました。今回の一番大きな成果は、ご来場の方から「この技術なら、ドイツで開催される水や環境分野の展示会にピッタリではないか」と声をかけていただいたこと。早速詳細を調べて応募し、審査に合格しまして2023年5月にドイツに出展できることになりました。

また、参加した社員にとっても大きな収穫がありました。「自分たちが何をアピールしたいのか、自分たちの根幹とは何か」を見つめ直す良い機会となったのです。

他の出展者へのメッセージ

産業交流展では、オンライン・リアル展示以外にも「出展者プレゼンテーション」「特別商談会」などのビジネスチャンス創出の機会が用意されていますので、それらも活用して商品・サービスをPRしていくことが重要だと思います。特に「特別商談会」では、はじめてから自社に興味をもってくださっている方と直接お話ができるため、商談内容がより濃くなるのです。

展示会とは新しい技術・よりよい製品を求める人が集まる場。自ら出ていくことで新たな出会いのチャンスが生まれます。



実施報告書

自社の課題である、「営業」を補うツールの一つと捉えて

株式会社 新和精機 代表取締役 岡本 日吉 氏

出展分野：機械・金属ゾーン

昭和50年に創業した当社は、機械加工・設計の高度な技術と経験を活かし、独自技術で小型・静音・減容効果の高い粉碎機・破砕機を製造販売するメーカーです。近年はPETボトルや廃プラスチックなどの粉碎機のニーズが高く、またその他の装置・機械部品の開発・設計・製造も行っています。

当社は小さな企業で、創業者である私が設計・製造・販売・営業まで担っています。専属の営業担当はいないため、どのようにして営業面を補うかが課題でした。過去には多摩地域の展示会に出展したこともありましたが、もっと幅広い方々に製品を見ていただける場はないか？と考えていたところ、産業交流展を知り2001年に初出展。以来、販促のツールの一つとして捉え、欠かさず出展しています。

今回のオンライン出展では、最も得意とする小型PETボトル粉碎機を動画も用いて紹介。リアル出展では小型機器を中心に様々な現物を展示しました。破砕の実演は現場では難しいため、動画で「破砕作業中でも人の会話の方が音が大きい」という状況を見ていただけるようにしました。また大多数の他社製品とは異なり、大きさがきれいに揃った破砕片も展示し、技術の高さをアピールしました。ブースにはメーカーの方をはじめ興味を持ってくれるお客様に多く来ていただけて、名刺交換した数社と話を進められそうです。また、「マッチングコンシェルジュ」サービスも利用して1社と話をしましたが、そこからいくつかの方向へ話が展開しています。

この展示会を盛り上げていくには、運営側と出展者側の努力が必要だと思います。例えば出展者側の私は、「何を展示するか、新たにどのような製品を開発したか」などのコメントをつけた招待状を毎回300社くらいに送っており、その結果、多くの方々が会場に足を運んでくれます。皆でそういったことを考えて実行していければ、さらに良い展示会になっていくのではと期待しています。



他の出展者へのメッセージ

企業にはそれぞれの特長があり、展示会ではそこをうまく出して他の企業との違いや強みをアピールすることが必要です。例えば製品だけを展示したり、加工場面の動画を延々と流したりするのではなく、「違い」をどうクローズアップするかといった工夫が必要なのです。私たちは「精密機器屋が作った装置であり格段に精度が違う」ことが一番のポイント。そこを前面に出し、来場者の目に止まるように考えています。皆さん意外に奥深いので、もっともっと出しっぱっていいのでは？

出展者同士の交流で、異業種との協業のチャンスが生まれる

アイティオール株式会社 取締役 井上 真樹 氏

出展分野：情報ゾーン

私たちはシステム開発から始まり、Web制作などを行ってきた会社です。現在は、離れた場所においてもスマートフォンでオフィスの電話番号を用いた発信・着信・内線取次などができる、クラウド電話サービスを主な業務として展開。個人事業主から上場企業まで、約4,500社で導入していただいています。

産業交流展へは2010年に初出展して以来、港区の共同出展というスタイルで連続して参加してきました。IT企業である私たちの日頃の集客方法はWebが中心となるため、「実際に体験していただく場」として活用できるからです。今回は「クラウドで電話ってどういうこと？」と疑問をお持ちの方に向け、リアル展示のブースにIP電話機・スマートフォン・パソコンを並べて電話の一斉着信のデモンストレーションなどを行いました。

また、本展では「異業種の会社と交流できること」もメリットです。新規顧客を獲得することは大切ですが、自分たちのビジネスをうまく動かすための協力者を募るのも大事なことです。私たちは他の出展者との交流を重視し、他社ブースに挨拶や見学に行く活動を積極的に行なっています。本展には幅広い業種の方々が数多く出展しており、普段は全く接点がない業種の方から商品開発の考え方や当社のサービスに対する意見をうかがったり、広告でのアピールの仕方やブースの陳列方法などを拝見したり。それらすべてが勉強であり、自社のビジネスに生かすことができるのです。逆に、異業種の方々へ自社を知っていただくきっかけにもなります。過去の出展では、看板制作の会社と知り合って看板を作っていただいたこともありました。

その他にも、出展者交流会でゆっくりお話をできた方と商談が生まれたり、イベントでしか会えない方が何年かぶりにわざわざブースを訪ねてきてくれたり、個人的に他社のブースで買い物をしたり。ビジネスとしても個人としても、本展への参加は大きな楽しみです。



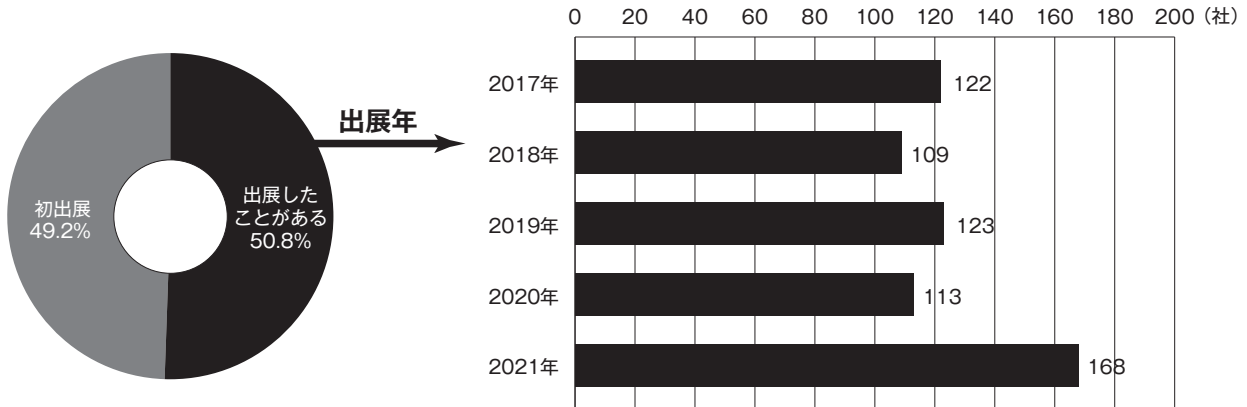
他の出展者へのメッセージ

ブースを設置するにあたっては、「会場でちょっとでも目立つために」色々なことを考えています。詳細は秘密ですでお教えできませんが、例えば当社では目につきやすいところで動画を流したり、ブースの色を派手にしたり、キャラクターの等身大パネルを置いたり。展示の文字は少なくして、足りない部分は動画で補っています。どうすればよいかわからなければ、他の出展者さんのブースを見に行き「面白い！」と思ったアイデアを取り入れるとよいのではないのでしょうか。

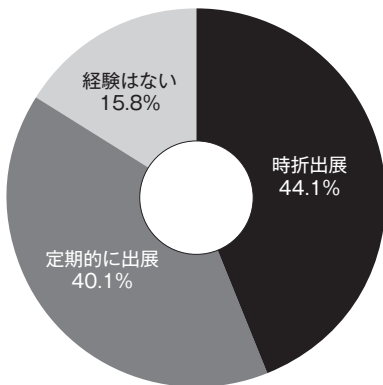
実施報告書

出展者アンケート（リアル展示会）集計結果

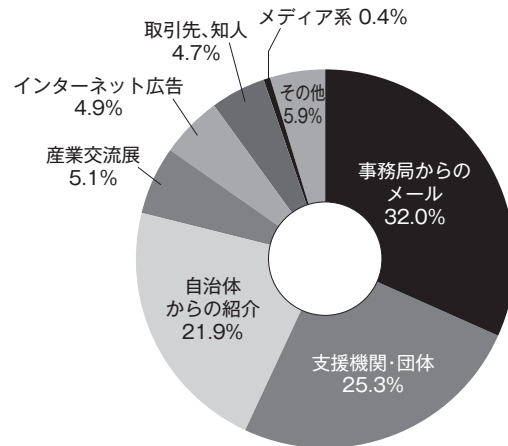
Q1 過去に産業交流展に出展したことがありますか。(複数回答可、回答数891件)



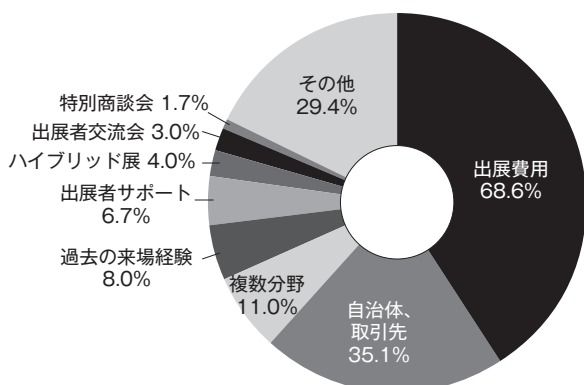
Q2 過去に本展示会以外の展示会に出展したことがありますか。(回答数498件)



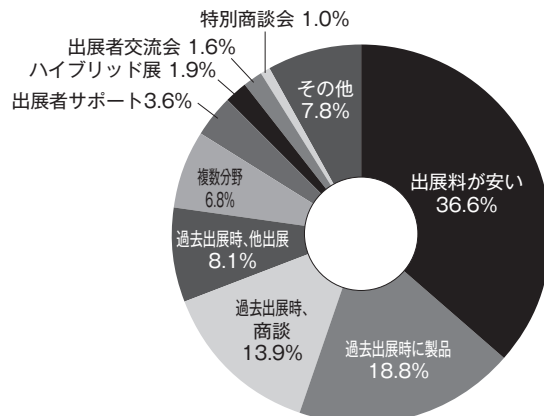
Q3 本展示会の開催情報をどこから入手しましたか。(回答数494件)



Q4 本展示会に初出展される方にお伺いします。なにが出展の決め手になったか教えてください。(回答数299件)



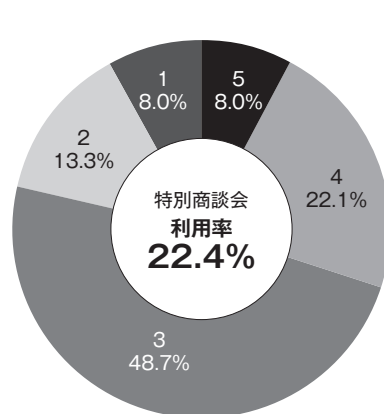
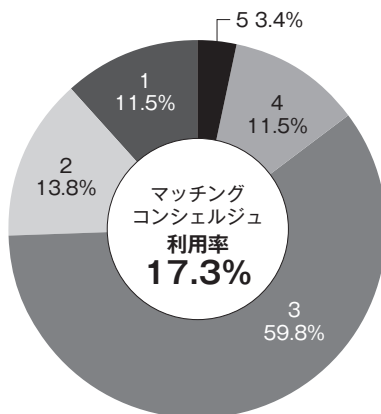
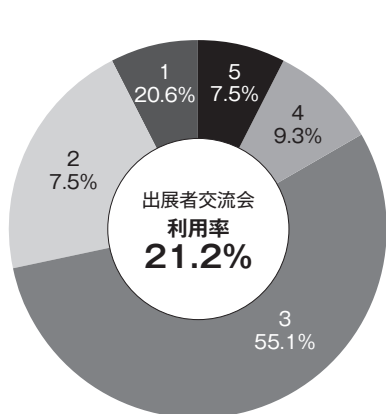
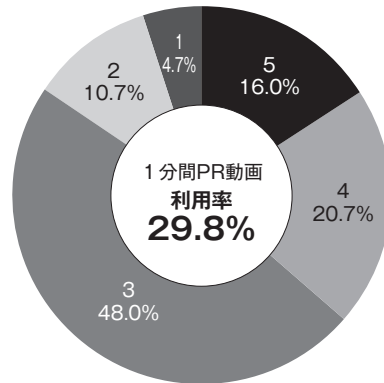
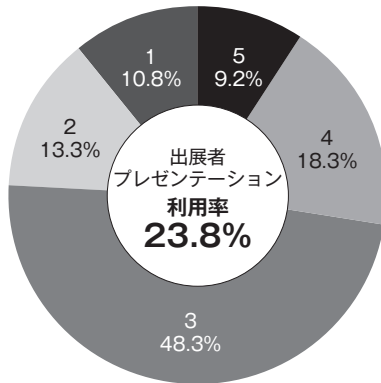
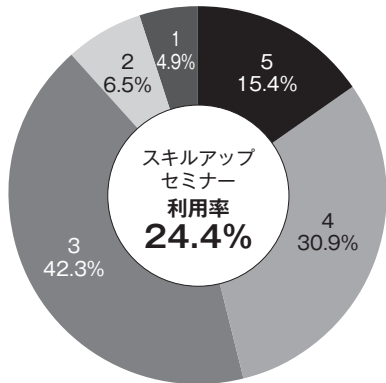
Q5 本展示会に過去出展経験がある方にお伺いします。なにが出展の決め手になったか教えてください。(回答数309件)



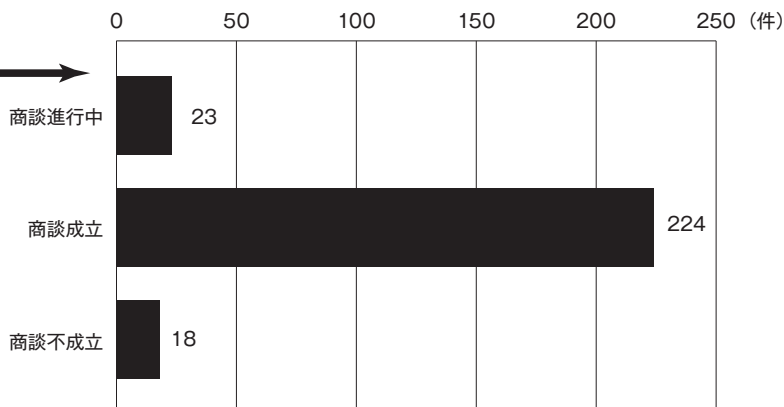
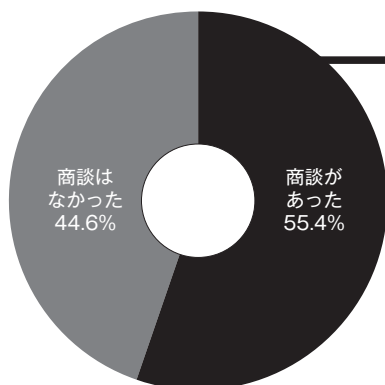
実施報告書

Q6 以下の出展者サービスについて、満足度を5点満点で教えてください。(回答数各504件)

5 4 3 2 1
高 ← 低

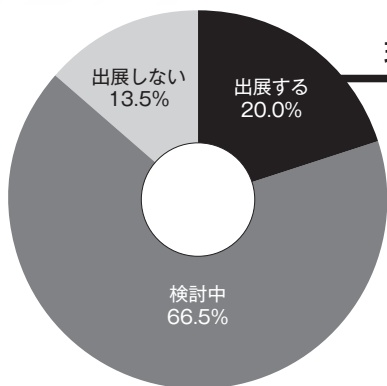


Q7 リアル展での商談に関して教えてください。(回答数478件)



実施報告書

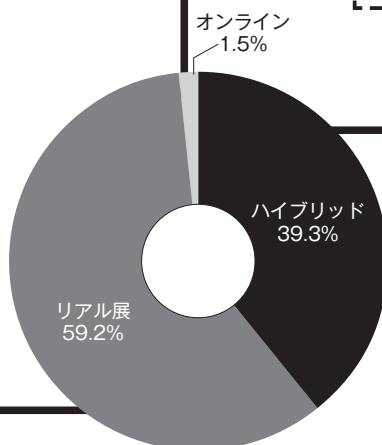
Q8 次回の出展意向とその理由について教えてください。(回答数489件)



理由

- ・東京都ベンチャー技術大賞は魅力的だと思った
- ・いろいろな業者様の良いところを吸収できたのでよりよいブースに出来、新規顧客様に出会えそう
- ・製品展示の場として効果がありそう
- ・商品に関する評価の場所として利用したい
- ・弊社にとっては認知度を高める貴重な機会
- ・自社商品のアピールになる
- ・連続で出展しお客様に来場して頂くチャンスを増やせる
- ・新規取引先が見込めるため
- ・様々な情報を得る場としても大きい
- ・新規お客様と商談の機会を頂けるため。
- ・継続して出展することが認知度、効果が高まると考えているため。
- ・他の出展者と知り合えるから。
- ・今後の来場者への接触結果とアピール製品があるか等を総合的に判断した上で検討したい。

Q9 展示会の開催形態の中で、どの方式が好ましいか教えてください。(回答数471件)



- ・来場者と会話出来て反応もわかる
- ・実物を見せないと商品の価値が伝えない
- ・リアル開催の方が話しやすい
- ・まだまだオンラインを見る方が少ないので
- ・実際に見て頂きたいから
- ・商品が実物の為、リアルでないと伝わらない
- ・オンラインでは伝わらない事が多すぎ
- ・実際に手にふれないと分からないため
- ・展示会こそ、フェイスtoフェイスによるつながりが重要だと考えているため。
- ・商材（サービス）の説明を行わないとわかりにくい（一目でわかる製品ではないため）。
- ・弊社の製品の性質上、現物を見てもらうことが一番であるため。
- ・来場者の声を生で聞くことができる。意思疎通が円滑にできる。

- ・オンラインで情報収集したい来場者もいると思うので
- ・オンラインはリアル以外のPRが可能
- ・来場できない、出展できない（リアル展に）方の情報交換が可能
- ・会場は出れない方、夜にしっかり見たい方に伝えるチャンスがある。

- ・基本はリアル、動画を残すためのオンライン
- ・リアルで深くオンラインで広く浅く出会うから
- ・閲覧していただく回数が増加するため
- ・リアル展のみと比べて広く展示をみてもらえるため
- ・あらかじめ弊社を目指してこられた方がいたのでハイブリッド方式のおかげかと思うので
- ・リアル展示会で来場者が少ないときにオンライン展の対応ができればよい。デモがリアル展にしか置けないことがある
- ・展示会期間が三日間のみリアル展のみでは、新規顧客獲得のチャンスが短すぎる為
- ・リアル展の良さやオンラインからのメール商談との共用が良い
- ・リアル展だけでなく他企業を見ている時間がないため
- ・オンラインで前もって情報収集できるので、ハイブリッド方式が好ましいと思いました。

Q10 その他産業交流展に関してのご意見、ご感想、ご要望などがございましたら、お聞かせください。

良かった点

- ・初めての自社出展でしたが、おかげさまでとてもスムーズに運営することができました。出展者次第でとても活用性のある展示会であると感じました！
- ・とても良い商談につながり、大変満足しています皆様ありがとうございました
- ・これだけの大規模な展示会はないのできっかけの場になりました
- ・出展者サポート（動画セミナー）はとても参考になりました。
- ・技術の発展が分かり、楽しかったです。
- ・ブース運営などはとても良かったです。ネット回線があるものがありがたかったです。生産者情報もバーコードで読み取れると良かったです。
- ・出展するにあたっての様々なサポートありがとうございました
- ・価格が安いのはうれしいです！！

良くなかった点

- ・来客数が全体的に少なかったように思います。コロナ禍で難しいですがもう少し周知されると良いです
- ・搬入出方法の改善を検討して下さい
- ・南棟は遠すぎる2Fになるとますます人が来ない。誘導も必要

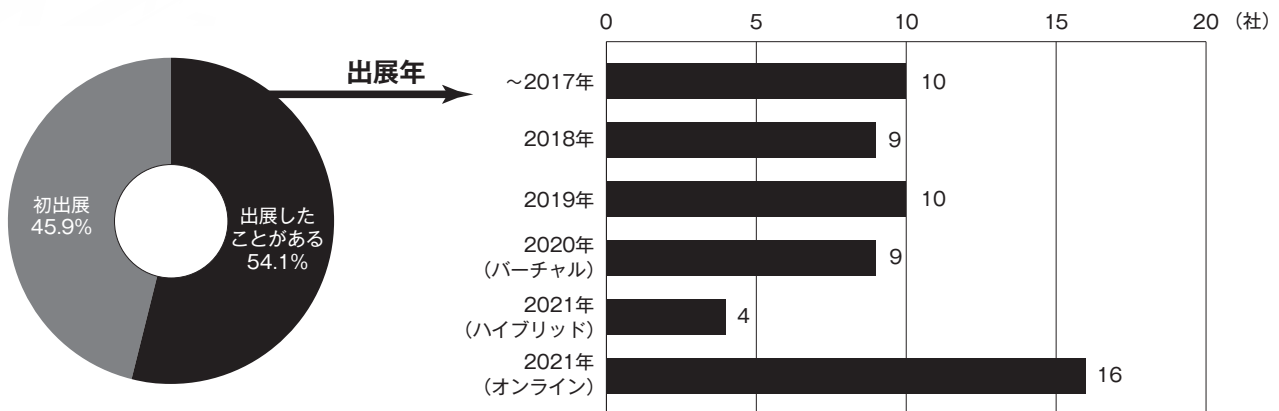
要望

- ・出展者も自由に他出展者企業へ回れる方法、工夫が欲しい。出展者も業種で色分けなどであると声かけしやすい
- ・南棟に人が来る工夫がほしい
- ・都が進める事業等と連携したテーマでの分野があったらおもしろいと思います
- ・区分によらず多分野業種の参加を希望
- ・機械、医療、環境以外にアウトドアなどの分野を希望します。
- ・東館での開催を検討して欲しい

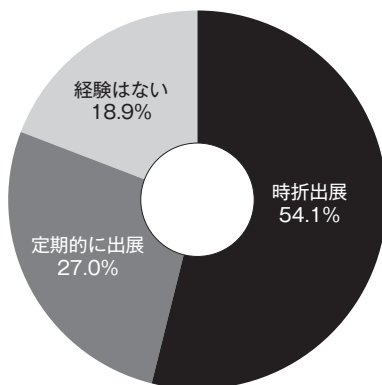
実施報告書

出展者アンケート（オンライン展示会）集計結果

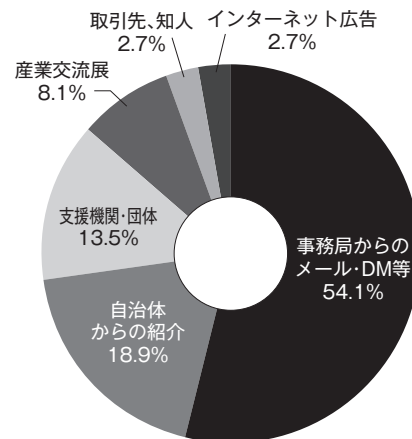
Q1 過去に産業交流展に出展されましたか。(複数回答可、回答数 73 件) ※オンライン限定出展者のみ



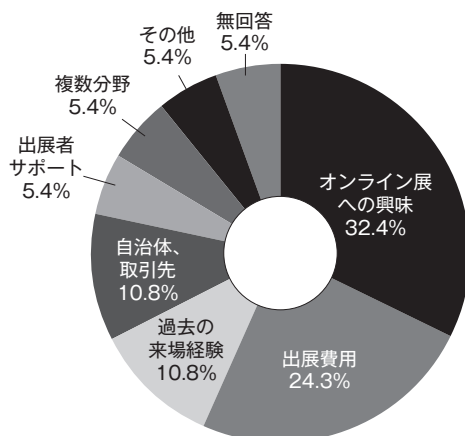
Q2 過去に本展示会以外の展示会に出展したことがありますか (回答数 37 件) ※オンライン限定出展者のみ



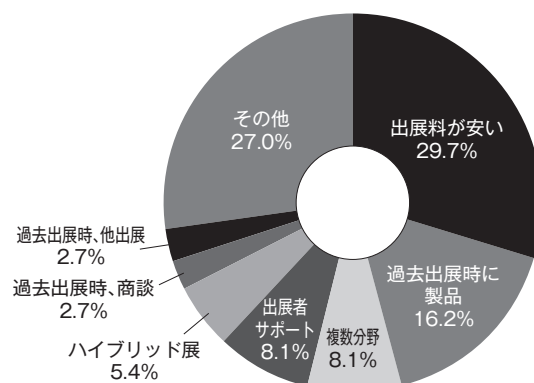
Q3 本展示会の開催情報をどこから入手しましたか (回答数 37 件) ※オンライン限定出展者のみ



Q4 本展示会に初出展される方にお伺いします。なにが出展の決め手になったか教えてください。(回答数 37 件) ※オンライン限定出展者のみ



Q5 本展示会に過去出展経験がある方にお伺いします。なにが出展の決め手になったか教えてください。(回答数 37 件) ※オンライン限定出展者のみ

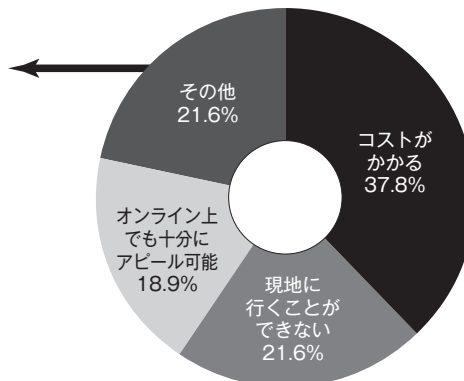


実施報告書

Q6 ハイブリッド出展ではなく、オンライン限定で出展した理由を教えてください。(回答数37件)

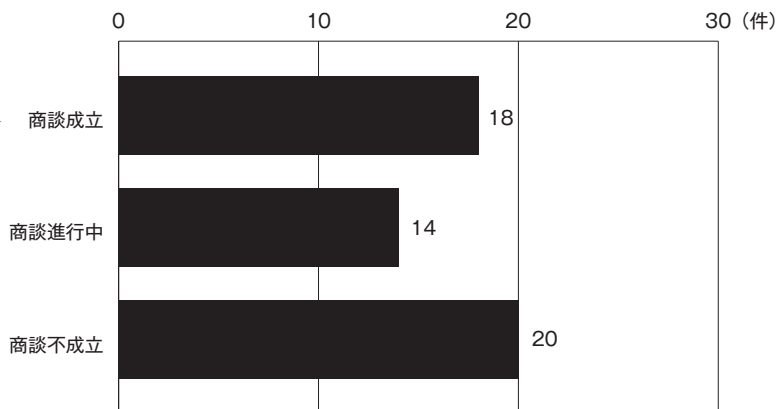
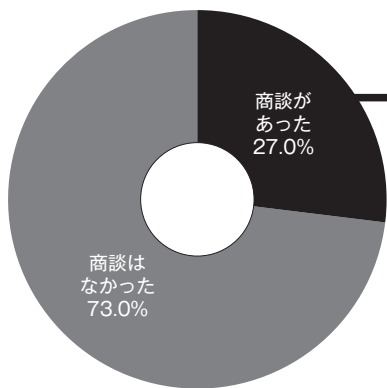
※オンライン限定出展者のみ

- ・コロナ禍にリアル出展への判断が確保できなかった為
- ・来場者が少ないためリアル出展の必要性が見当たらない。
- ・人員不足により、リアルは難しかったため
- ・リアル展示出来るだけの準備が出来ていないため。



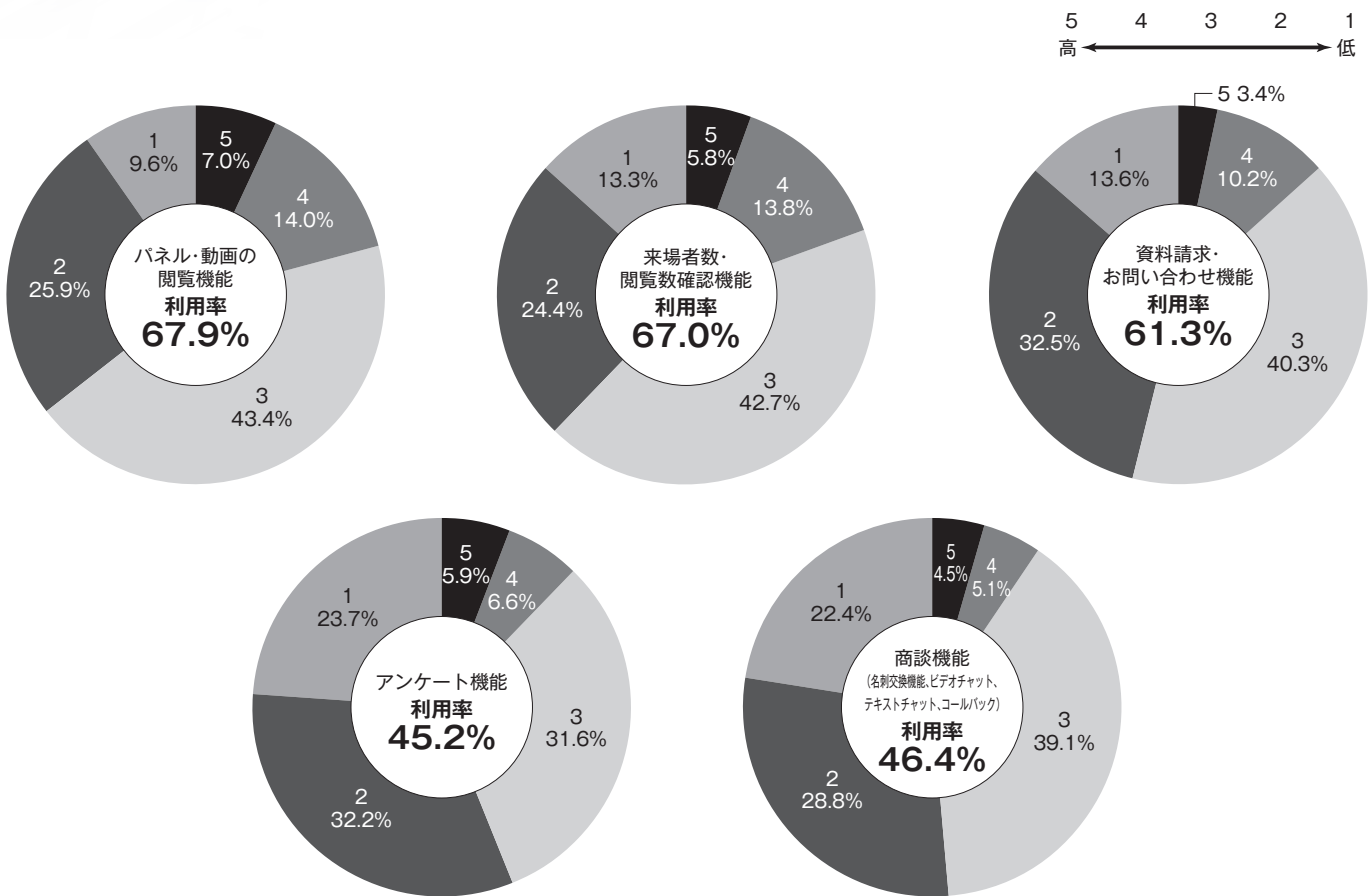
Q7 オンライン展での商談に関して教えてください。(回答数37件)

※オンライン限定出展者のみ

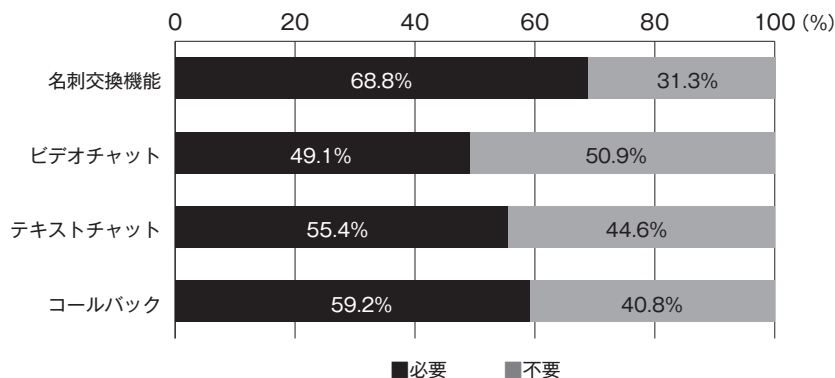


実施報告書

Q8 貴社が活用した機能を教えてください。また、その満足度を教えてください。(回答数336件)



Q9 商談機能は必要だと思いますか。(回答数336件)



実施報告書

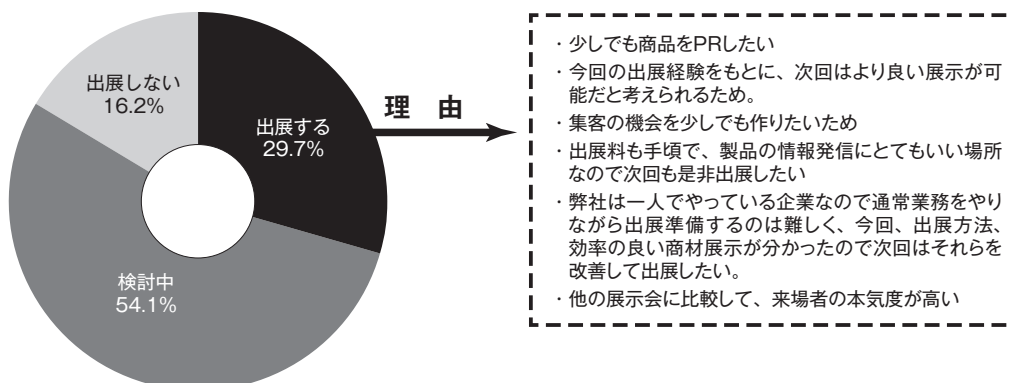
Q10 現在搭載されている商談機能以外で、あったらよいと思う商談機能はありますか。(自由記述)

- ・気軽にチラシだけを集められるような（配れるような）機能があれば、もう少し簡単に参加いただけるのかもしれないと感じました。ガッツリと「商談」だと敬遠される可能性も感じました。
- ・オンライン展示会に入場しているかの見える化、バーチャル的にどんな動きをお客様がしているのが見えたら、声かけ、呼び込みできるシステムなど
- ・オンラインで、顧客候補の最もアクセスの多い項目と各項目を訪れた顧客に応じたタイムリーなお知らせ機能
- ・商談予約機能
- ・海外バイヤーとマッチング出来るような通訳付きのリモート会議ブース
- ・ビデオチャットの録画機能も有効と思います
- ・来場者様の目線で。
イベント会場のコンシェルジュみたいなチャットボット。
- ・オンライン展に来場される方の身になって、もっとシンプルなやり取りができる仕組みが、お互いにとって次につながると思います。
- ・お問い合わせフォームから入力するとメールが届く。
- ・特にございませんが、強いていうなら録画機能。
- ・他展示会で採用されていた『オンラインミーティングの予約機能』はあったら良いと思う。
- ・ある出展者を見た際への、他のおすすめ機能や「このブースを見た人はこんなブースも見ています」のような紹介機能

Q11 オンライン展全体について、あったらよいと思う機能はありますか。(自由記述)

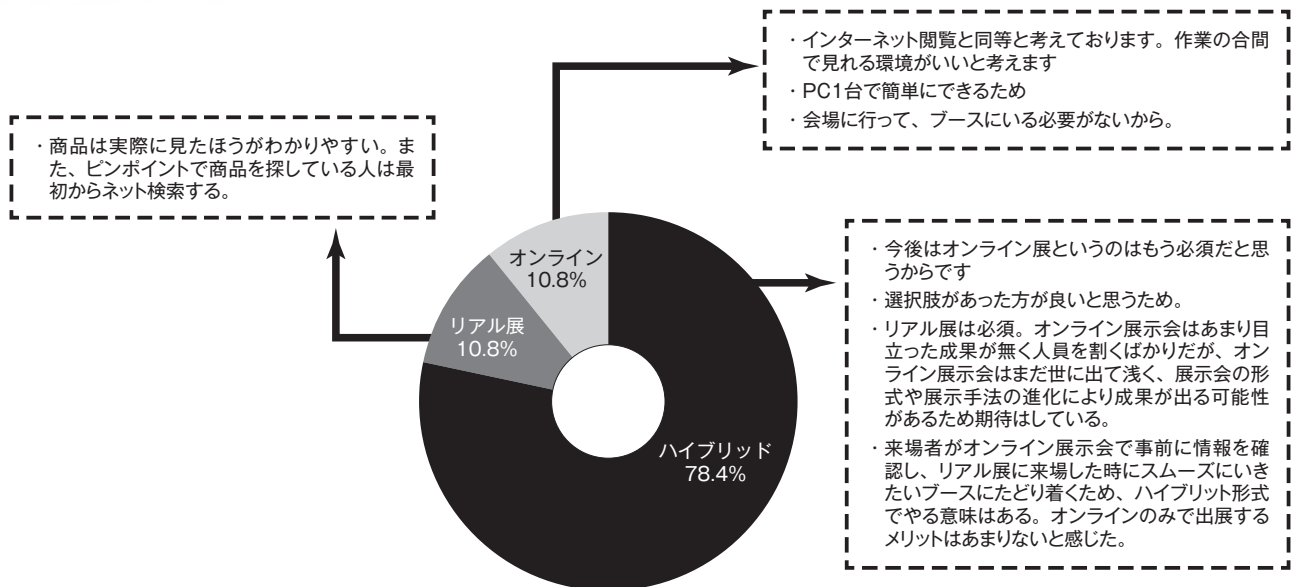
- ・より直感的な検索機能
- ・全体図が見られるような俯瞰図があれば良いかとも感じました。（小間割り図面のような）
- ・ハイブリッド参加者のページも、オンライン上のパネルブースのような形がよいと思います
- ・潜在顧客の掘り起こしのために、入場した顧客へのお勧めブースの紹介
- ・メタバースなども取り入れてもいいかと思いました。
- ・リアル会場の出展ブースと直接つなぎ、商談ができる機能。
- ・事前来場登録者へのメルマガ配信でPush型コンテンツの配信。オンラインイベントは黙っていても集客効果は望めないで、メルマガなど周知してくれるコンテンツを取り入れて欲しい。
- ・出展社検索で、最初にカテゴリ毎に全体の会社名リスト（サムネイル画像を一緒に表示する）があれば興味ある会社を検索しやすいのではと思います。
- ・パネル動画などに対する評価カウント（例えば、SNSのいいね!等）
- ・トップ画面でのPR広告（中小企業でも内容を見て貰う機会を増やす）
- ・アバターによる回遊
- ・無名な会社は、閲覧されない。会場同様簡単に歩きまわりが出来る方がよい。
- ・海外バイヤーとマッチング出来るような通訳付きのリモート会議のシステム
- ・お知らせ機能、直接メールにお知らせ
- ・目的別ツアー。
- ・来場者様の目線で。
いろんな角度（課題、カテゴリ、業種、etc.）からブース案内、ナビゲートしてくれる、コンシェルジュみたいなチャットボットをイベントページのTOPに置いて欲しい。
- ・どの程度の商談レベルかわかる機能（気になっている、積極的に確認したいなど）
- ・展示会出展のメリットである、偶然の出会いを期待しています。具体的な製品名や業界だけで区切るのではなく、例えば困っていることを切り口に、数多くの製品が出てくような仕組み。
- ・展示会入り口で、出展社企業名と商品名の映像（1枚）が次々と紹介されれば、興味のある企業のブースを見つけてもらえると思います。
- ・ピンポイントで検索しないと該当ブースにたどり着けないので、例えば会場なら順番にフラフラと眺められるように、オンライン展でも全体を散歩するように閲覧できる機能があると良いと思った。
昨年のVR機能はある意味、そのような使い方ができた。（VR機能が良いとは思わないが）
全体のブースの入り口が一覧でき、その中で興味のあるブースに深く入っていけるようになれば良いと思う。

Q12 次回の出展意向とその理由について教えてください。(回答数37件) ※オンライン限定出展者のみ



実施報告書

Q13 展示会の開催形態の中で、どの方式が好ましいか教えてください。(回答数37件) ※オンライン限定出展者のみ



Q14 その他産業交流展に関してのご意見、ご感想、ご要望などがございましたら、お聞かせください。(自由記述)

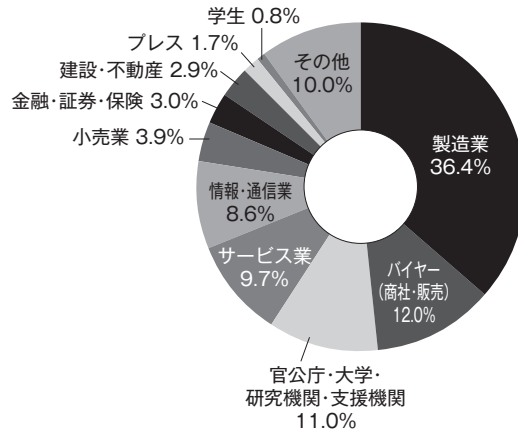
- ・数々の展示会に出ているが、来場者がこれほど少ない展示会は初めて。
- ・会社の事業によると思うので、即商談はなかなか無いのは承知しています。
ですので、リアル展示会については一定の満足はしております。オンラインは特別必要だと思いません。リアルができないときのみで良いと思います。
- ・5回ほど出展しています。
コロナの影響もあると思うが、年々来客が少なくなっている気がします。
- ・ビッグサイト南棟は離れているし、二階に分かれてしまったのも影響しているのかもしれない。
- ・オンライン展示は事前に情報を知って頂けるが、実際に来場頂いて話が出るリアル展示会が有益と思っています。
- ・出展社どうしの情報交換だけで終わってしまった印象がある。自社のサービスは商談に至らなかったが、他の出展社の商品やサービスについて、今後の新たな案件が発生した際に見積依頼をする可能性はある。
また、リアル展にて似たような事業をしている会社の話を聞くことができたのは有意義だった。その点はオンライン展だけの出展では得られないメリットだと思う。
- ・オンラインでは人手が足りず確認とうがまったくできませんでした。
やはりリアルでの説明の方が商談につながるうえ、出展者同士の商談もできました。来場者数が少ないため、何か工夫をしていただきたいと思います
- ・新型コロナウイルスの影響や同時期に幕張メッセでCEATEC 2022が開催されていたため展示会会場に足を運ぶ来場者が少なすぎました。接客をされていて来場客よりも出展企業のスタッフのほうが多かったのではないかと印象です。展示会自体への集客が増える施策をご検討いただけると幸いです。

- ・前回と前々回の過去2回を実施し、商談はあったか成立ゼロであった。今回は商談数は少なかったが成立率100%であった。また、オンラインとリアル両方から商談がまとまった。参加して良かったと感謝しています。
- ・来場者が多岐にわたり、ターゲットとする来場者と出会いづらい。
- ・製品を知ってもらえる良い機会になりました。
新規のお客様よりも出展者同士の交流の方が活発だったように思います。
参加させていただきありがとうございました。
- ・著名人の方は登壇だけでなく、各社のブース訪問もしていただくと面白いと考えております。特定企業をPRするというわけではなく、イベント全体をPRするような演出であれば可能ではないかと考えております。
- ・去年より来場される方々が少なく、商談になる案件も少なかったです。今回開催された南棟のような2フロアでなく、西や東棟などの1フロアで行えると来場される方々との接点が大きくなるのではないかと思います。
- ・オンライン商談会は、探す側からすれば目的の会社に辿りつくのが困難ではないかと思いました。
同じ「探す」のであれば、リアル展示会の方がより達成感と充実感が得られるのでは？と思います。
- ・展示内容が早わかりする検索機能が欲しい。集客のPRにもっと力を入れて欲しい。
- ・今回の経験を生かして、来期の産業交流展に出展したいです。
- ・QRコードの読み取りは非常に使いやすかったですが、出展者同士に非対応だったので、一緒にいただければと思いました。
- ・南館でなく東館にして欲しい
- ・元々リアル出展の方のみ対応を考えており、オンラインの方はそこまで効果を狙っていませんのでこのような回答をさせていただきました。今後オンラインの出展不要を選択できると幸いです。

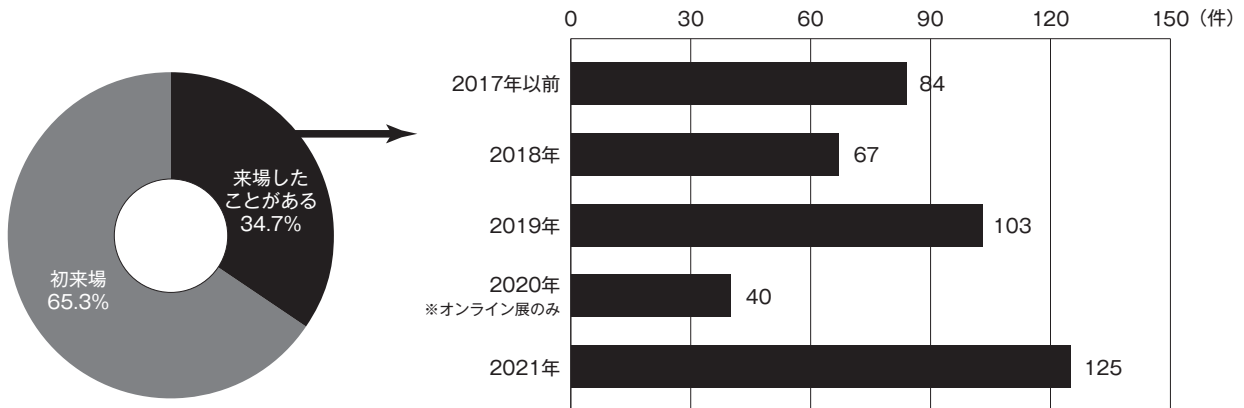
実施報告書

来場者アンケート（リアル展示会）集計結果

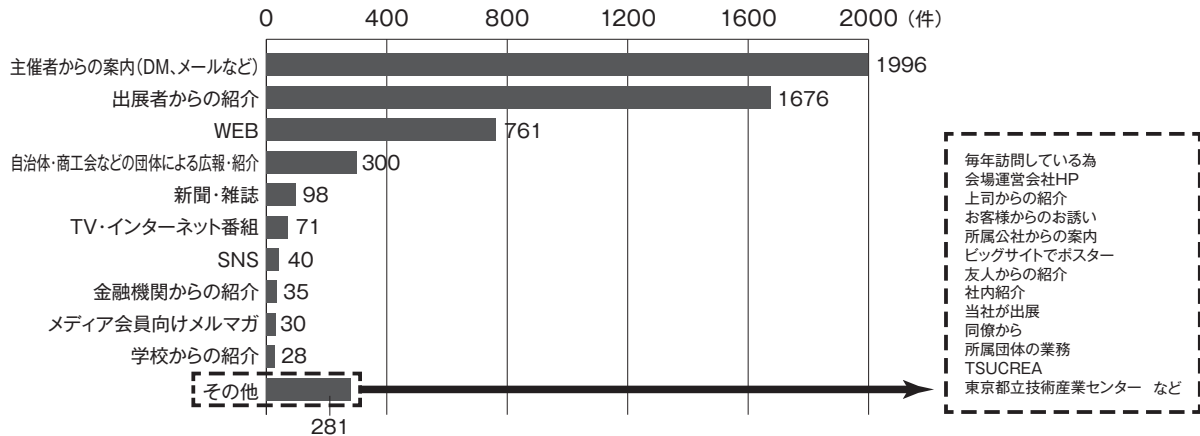
Q1 あなたが携わっている業種を教えてください。(回答数660件)



Q2 産業交流展にこれまで来場したことがありますか。(複数回答可、回答数850件)

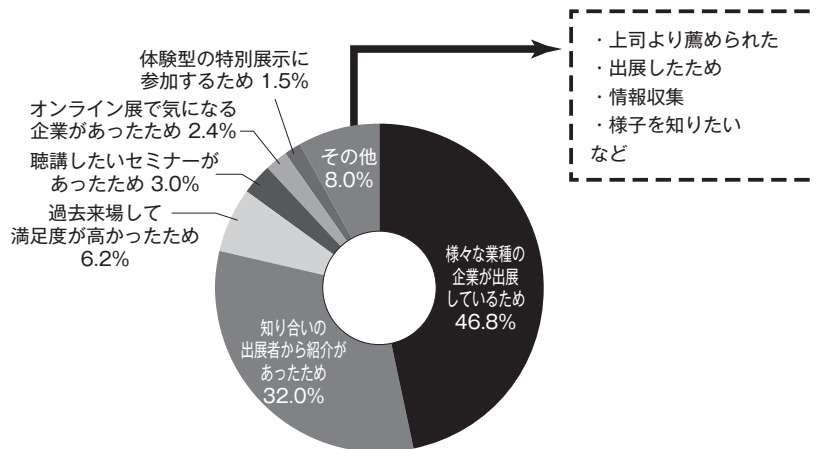


Q3 産業交流展を知ったきっかけは？(複数回答可、回答数5316件)

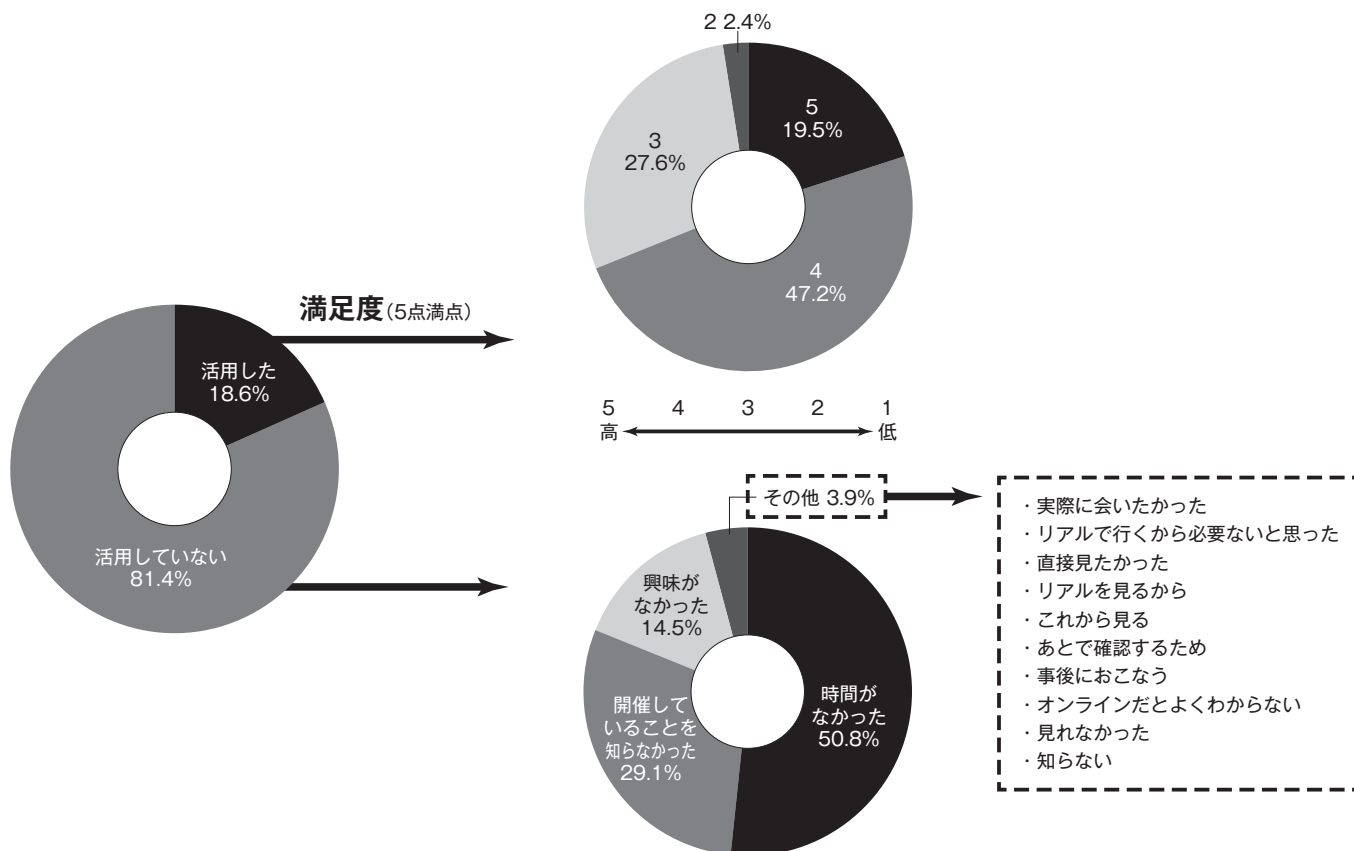


実施報告書

Q4 来場の決め手は何ですか。(回答数660件)

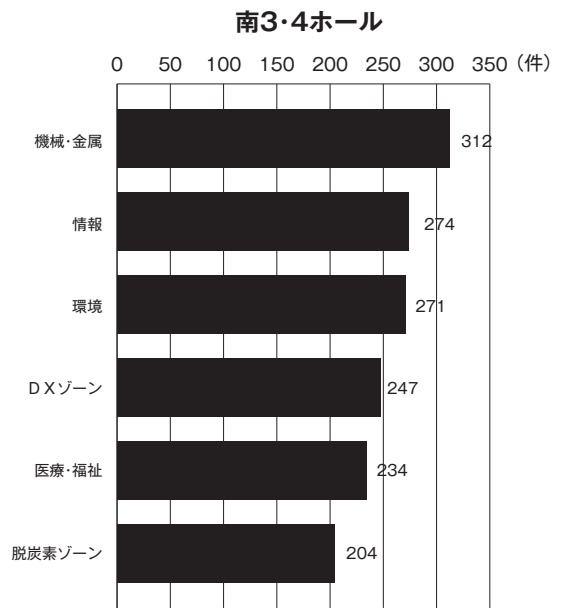
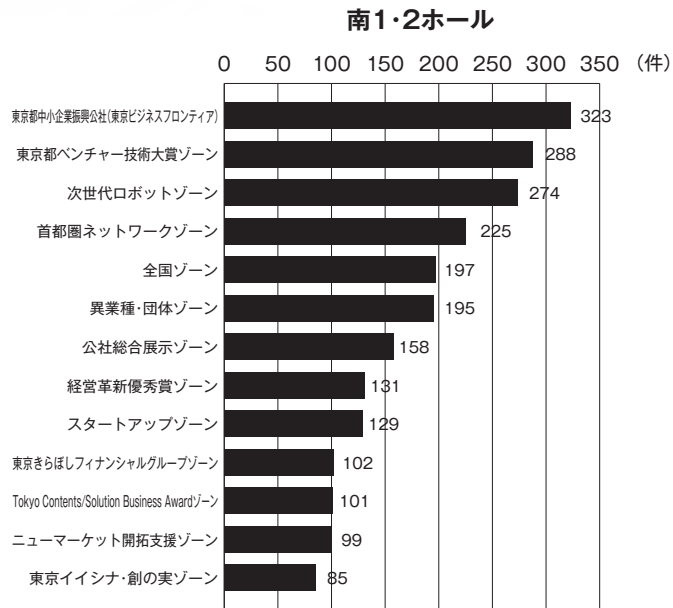


Q5 オンライン展を事前に活用しましたか。(回答数660件)

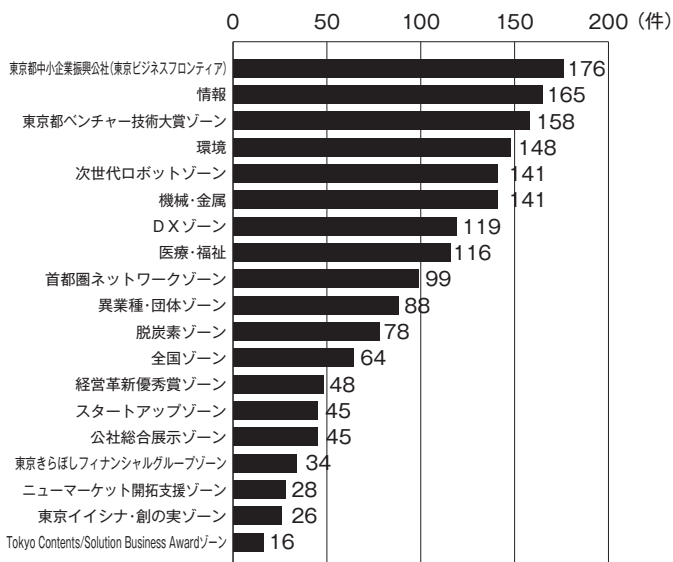


実施報告書

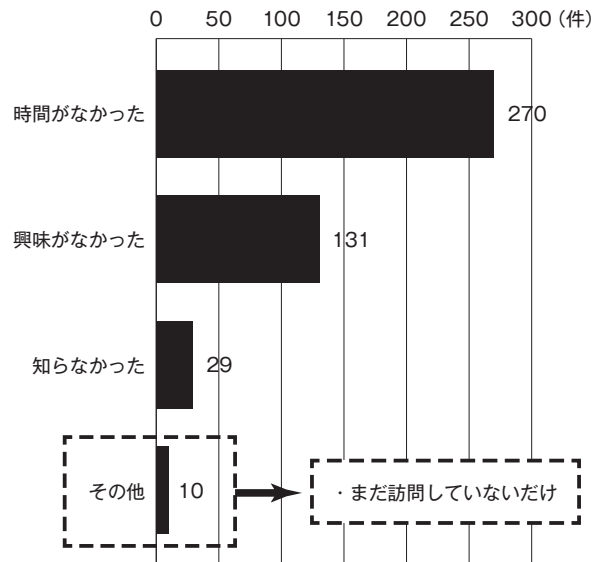
Q6-1 本展で訪問された分野・ゾーンを全て選択してください。(複数回答可、回答数 3849 件)



Q6-2 Q6-1で選択した分野・ゾーンのうち、特に満足度の高かったものについて、番号(No1.~19.)を3つ記載ください。(回答数 1735 件)

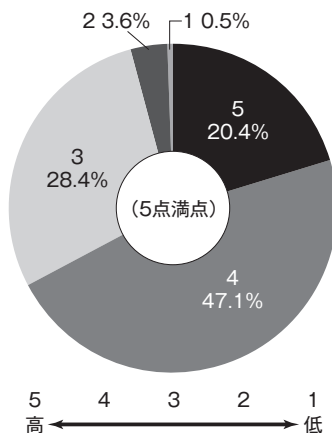


Q6-3 訪問しなかったゾーンがある場合は、その理由を教えてください。(回答数 440 件)

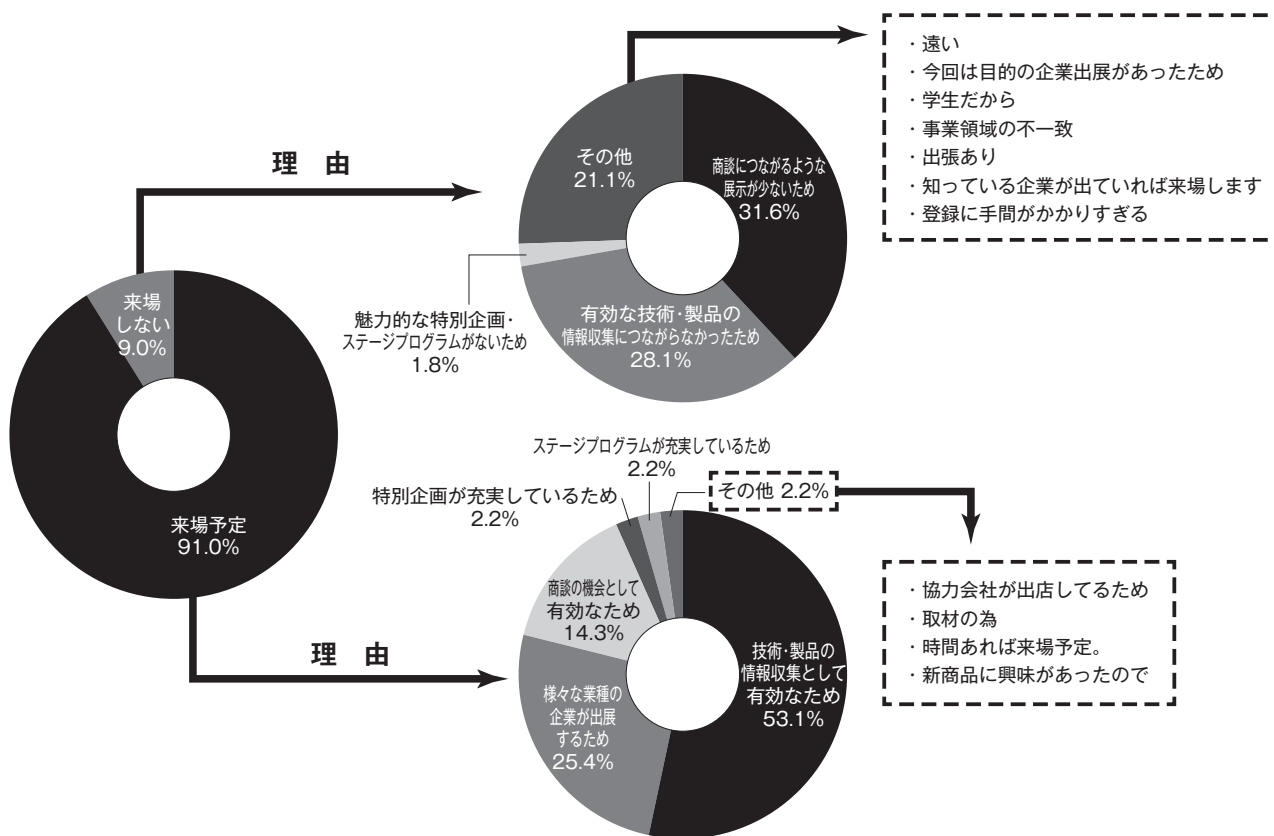


実施報告書

Q7 産業交流展2022全体を通しての満足度を5点満点で教えてください。(回答数633件)



Q8 次回の産業交流展へのご来場予定を教えてください。また、その理由を1つ選択してください。(回答数643件)



実施報告書

Q9 その他産業交流展に関してのご意見、ご感想、ご要望などがございましたら、教えてください。

良かった点

- ・異業種が集っているので変化があり面白い
- ・様々なジャンルの企業や情報を得られた事
- ・出展者の数も多く様々な情報収集ができた
- ・商談成立の可能性がある企業を多く見つけられた。
- ・講演内容が充実していた
- ・比較的長い時間、情報交換できた
- ・東京都の中小企業にfocusがあった点
- ・様々な業種を体験、商談ができること。将来有望かもしれない技術を探ることが出来る

良くなかった点

- ・会場が少しはなれている
- ・出展者がアピールや接客力がない点
- ・ゾーンがいまいちよくわからない
- ・パネルのみが多すぎる。

要望

- ・南でなく東西エリアの方が人が集まるのでは
- ・テーマをもう少し整理してほしい

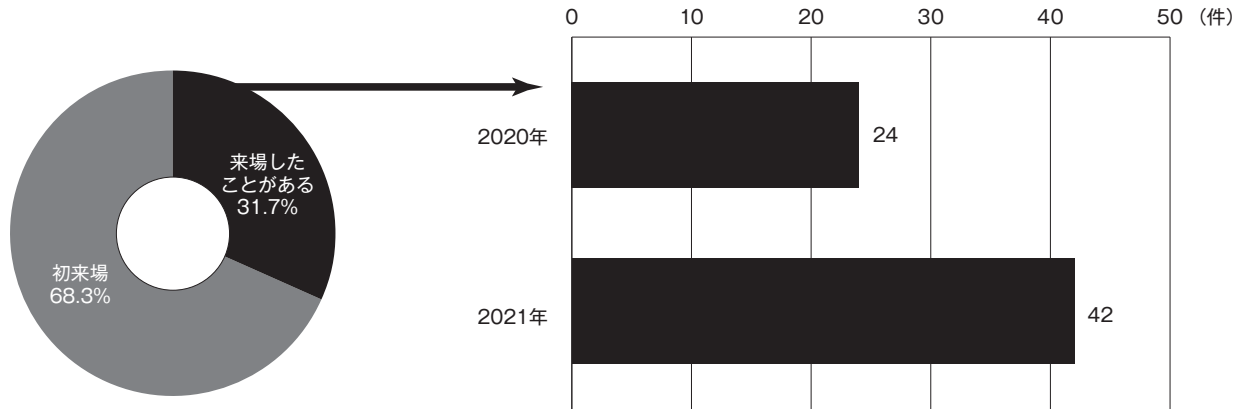
Q10 本展の改善してほしい点を教えてください。(自由記述)

- ・ブースの分けががあれば
- ・配置が分かりづらくとどろ着けないブースがあった。
- ・多方面の企業様の出店を期待
- ・体験型のイベントを増やしていただけると嬉しいです。
- ・出展者がアピールや接客力がない点
- ・ブースが分かりにくい
- ・出展者数増やしてほしい、展示内容を充実させてほしい
- ・全ての展示が分野ごとにブースが分かれていると見やすい
- ・イノベーション開発に取り組んでいるベンチャーを増やしてほしい
- ・全国ゾーンや開拓ゾーン内部で分野が分散しているため、まとまっていると見やすいと思う。
- ・他の展示会と一緒によい。
- ・出展会社の分野がばらばらに配置されており、関係あるかないか分かりにくいエリアがあった
- ・1つのフロアにしてほしい。体温の場所を受付の場所にして欲しい
- ・ゾーンがいまいちよくわからない
- ・パネルのみが多すぎる。
- ・入場証の印刷が出来ず会場で行いましたが、ダウンロードしたPDFの入場証QRコードではなくマイページのQRコードがないと当日印刷できないのが不便でした。QRコードは1つにまとめてほしい。
- ・こういう会社を探しているという逆展示みたいな要求があると人が集まりやすい
- ・人材開発方面もよりあると嬉しい
- ・デザイナー向けの分野をふやしてほしい。リモート作業・海外でも対応など窓口

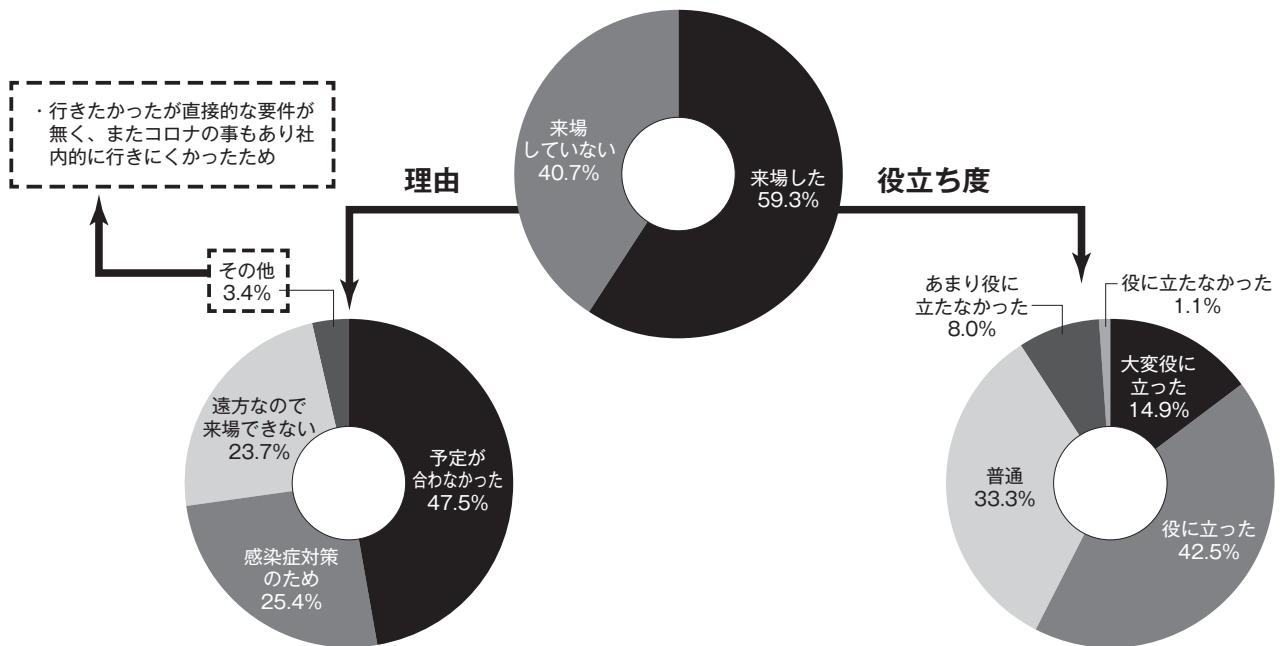
実施報告書

来場者アンケート(オンライン展示会)集計結果

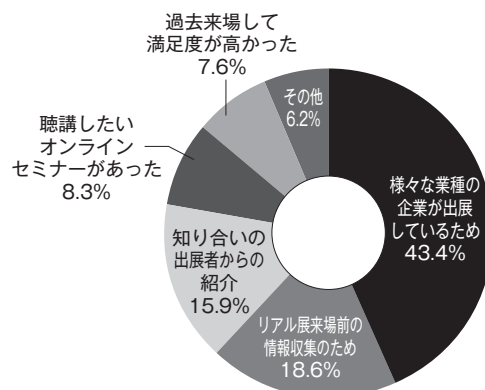
Q1 産業交流展(オンライン展)にこれまでに来場されたことはありますか？(回答数 145 件)



Q2 今年、東京ビッグサイトで開催されたリアル展示会にもご来場されましたか？(回答数 145 件)

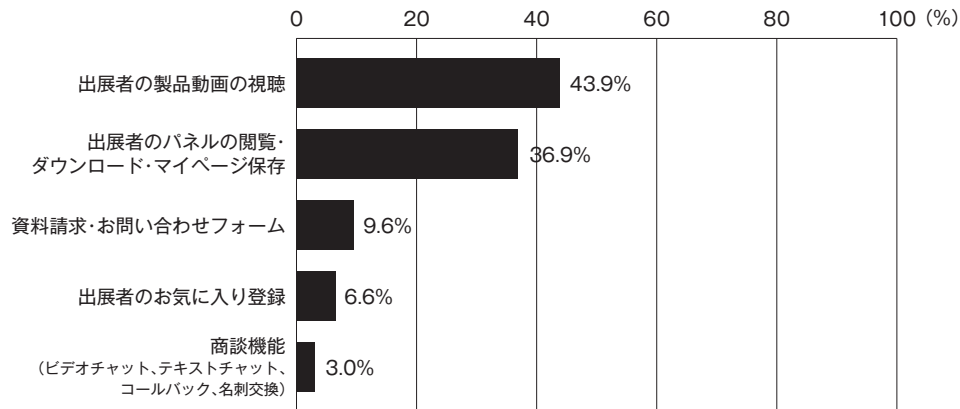


Q3 来場の決め手は何ですか。(回答数 145 件)

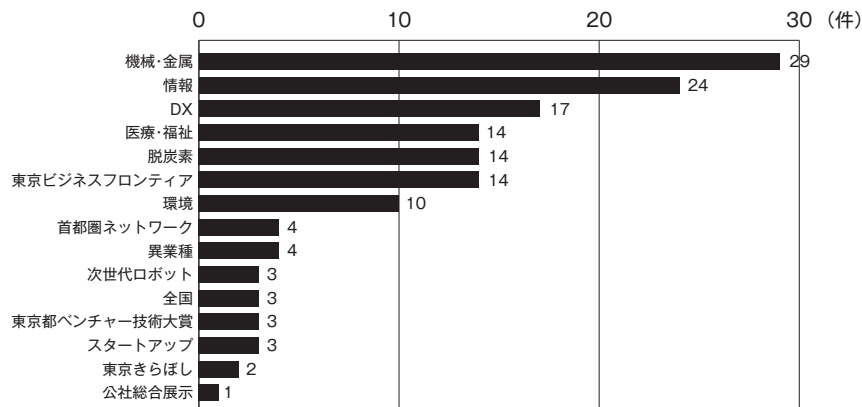


実施報告書

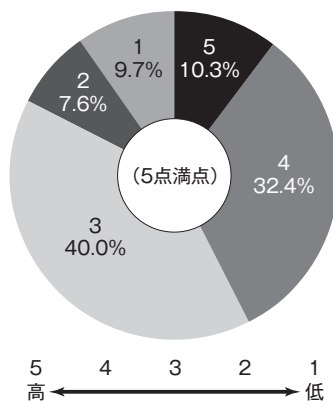
Q4 オンライン展で利用した機能を教えてください。(複数回答可、回答数198件)



Q5 どの分野・ゾーンを目的にオンライン展に来場しましたか。(回答数145件)

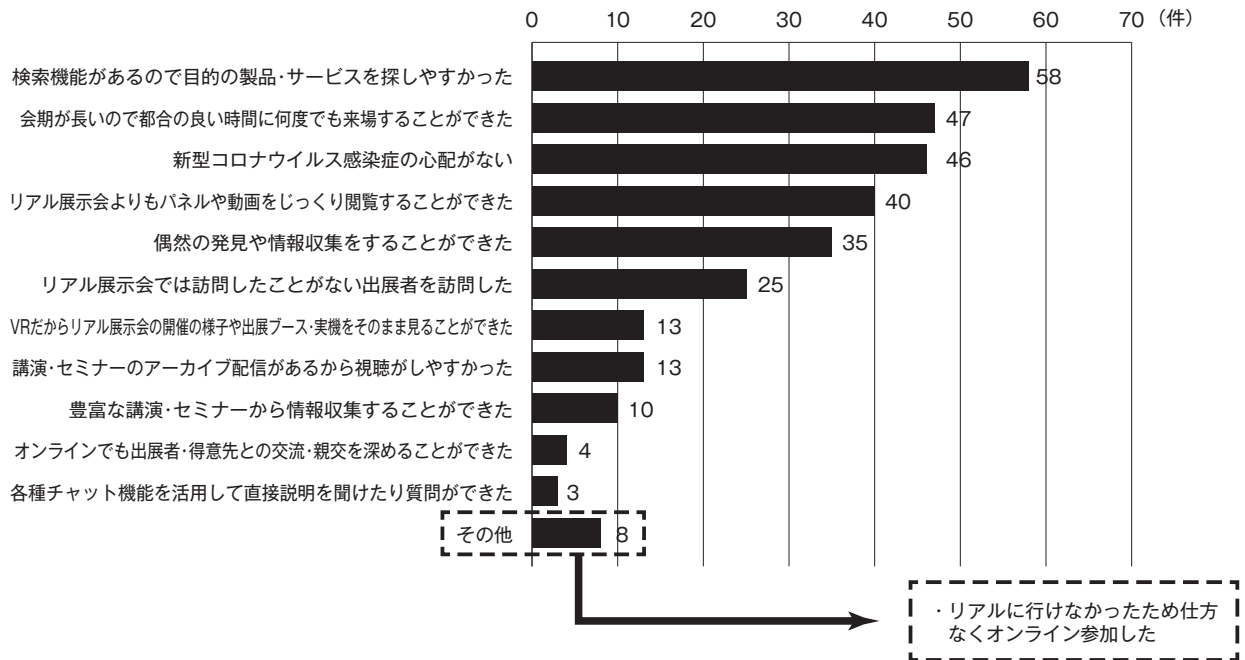


Q6 オンライン展示会全体の満足度を5点満点で教えてください。(回答数145件)



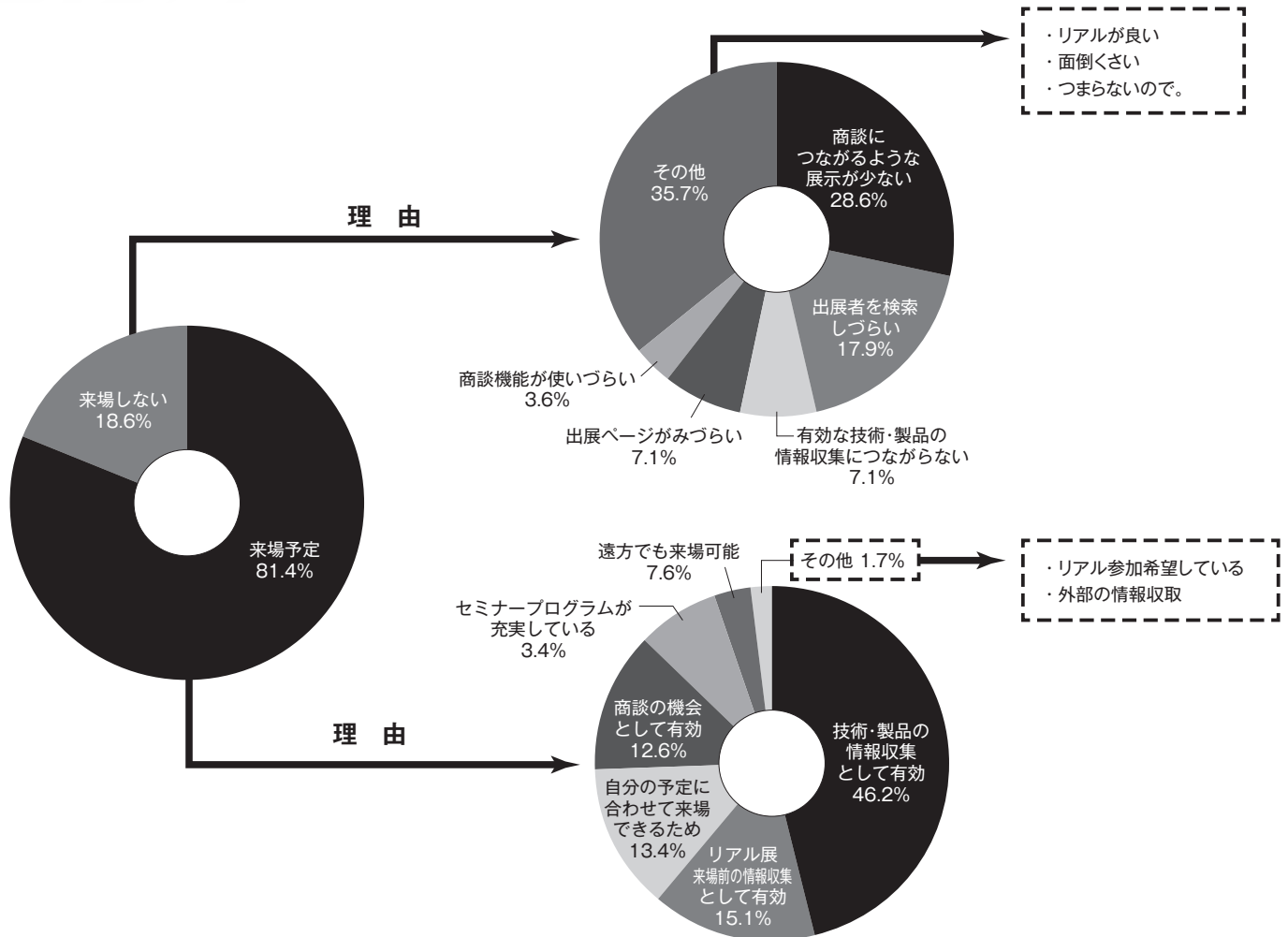
実施報告書

Q7 本展をご覧になって良かったところをお聞かせください。(複数選択可、回答数302件)



実施報告書

Q9 次回の産業交流展（オンライン展）へのご来場予定を教えてください。また、その理由を1つ選択してください。
（回答数145件）



Q10 その他、産業交流展に関してのご意見・ご感想・ご要望などがございましたらお聞かせください。（自由記述）

- ・オンライン展として面白い取り組みだったと思うが、もっとユーザーフレンドリーにしてほしい。
- ・参考になりました
- ・リアル展に設置されていた出展ブースのレコメンド印刷機能は改善の余地はありますが目を引く企業もあり面白い取り組みでした。オンラインでも同じ機能を実装すると、自分は興味本位で見ると思います。
- ・リアル展示会で商材を見て詳しい話を聞きたい場合があるので、開催終了後にオンライン展示会で再度アプローチできると便利だと思います。

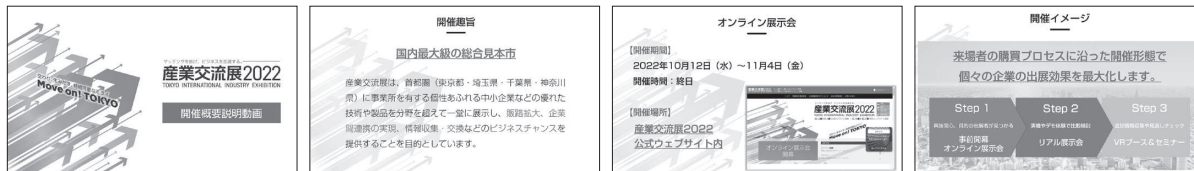
- ・日程の都合でリアル展示会に行けない時もあるのでオンライン展示会があるのは良いと思います。
- ・セミナーは、アーカイブで聞くことができるので興味のある講座を聞くことができるのは良いです。
- ・展示会の目的はメーカーとユーザーの接点を作る事だと思います。その点一度作れば極めて少ない労力で長期間回せるwebの内容を重視した方が得策であると思いますし、展示側も数日のための投資に労力をかけて運が悪いと空振りの様な事はリスクでやりたくないと思いますので、webで長期間アピールできる総合的な場としてのwebの充実と長期化をお願いします。

実施報告書

説明会（出展者向け動画配信）

■ 開催概要説明動画、2021 出展者インタビュー動画

6月14日 産業交流展2022公式ホームページの更新時より開催概要説明動画を視聴開始。
開催イメージ、出展申込方法、出展者サポートなどを紹介しました。



また、2021出展者のインタビューを公開し、出展の効果、産業交流展2022への期待、出展検討されている企業へのメッセージをお話いただきました。



■ 出展者説明会

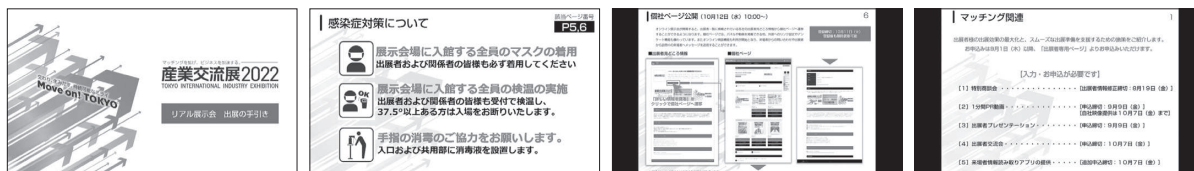
ハイブリッド出展者向け

- | | | |
|-----------------|--------------------|--|
| 8月 9日(火) | 10:00~11:30 | 主催者あいさつ、出展者マニュアルの説明、出展者サポートについて、スキルアップセミナーについて |
| | 13:00~16:00 | 小間位置抽選会(脱炭素ゾーン、DXゾーン、環境分野、医療・福祉分野) |
| 8月10日(水) | 10:30~15:00 | 小間位置抽選会(情報分野、機械・金属分野) |

オンライン限定出展者向け

- | | | |
|-----------------|--------------------|--|
| 8月10日(水) | 15:15~16:30 | 主催者あいさつ、出展者マニュアルの説明、出展者サポートについて、スキルアップセミナーについて |
|-----------------|--------------------|--|

出展者説明会、小間位置抽選会いずれもオンライン(ZOOM)で開催し、一部を除きアーカイブ配信しました。



■ オンライン展示会各種登録・操作方法解説動画

オンライン展示会の各種登録・操作方法を実際の画面を表示しわかりやすく解説する動画を配信、出展者のオンライン展でのマッチングを促進しました。



実施報告書

マッチング関連 / 出展者サポート

■ 来場者情報読み取りアプリ

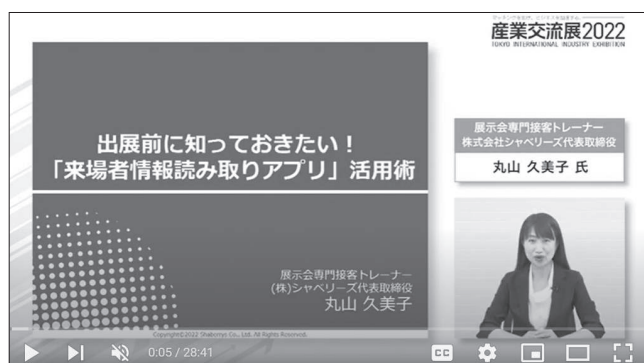
展示会開催期間中、来場者の入場証に印字されている二次元コードを読み取ることで、来場者の名刺情報及び属性情報を取得することができ、出展者の名刺情報も来場者マイページに保管され、一度の読み取りで名刺交換が成立するアプリ（iOS版、Android版）を全出展者に展開しました。

また、出展者向けスキルアップセミナーとして「来場者情報読み取りアプリ」活用術を公開し、利用促進をはかりました。



出展前に知っておきたい！ 「来場者情報読み取りアプリ」活用術

【講師】株式会社シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏



視聴回数：331回

実施報告書

■ スキルアップセミナー

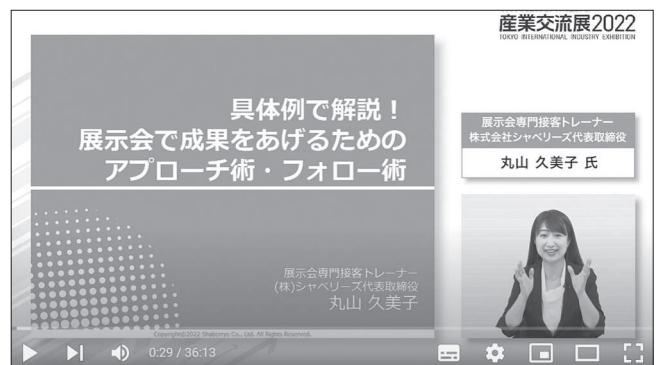
会期前の支援施策としてスキルアップセミナーを実施。

今年は講師7名を用意し、出展者のニーズに合った多彩なセミナーを展開。出展者説明会ではセミナーについて紹介し、出展者専用ページ内に動画を掲載したほか、公式ウェブサイトリンクを貼りいつでも繰り返し視聴可能とした。

「具体例で解説！ 展示会で成果をあげるための アプローチ術・フォロー術」

【講師】株式会社シャベリーズ 代表取締役 丸山 久美子 氏

視聴回数：228回



「キャッチコピーの極意」

【講師】製造業のマーケティングコンサルタント 弓削 徹 氏

視聴回数：195回



伝わるデザイン知識×パワポの時短技 「商談で成果をあげる！ プレゼン資料の作り方セミナー」

【講師】プレゼン資料コンサルタント 市川 真樹 氏

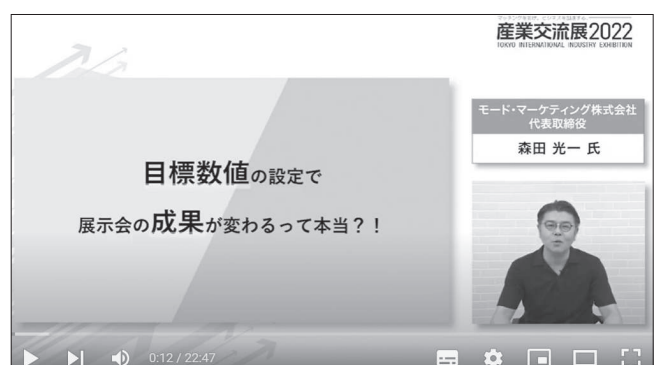
視聴回数：161回



目標数値の設定方法で 展示会の成果が変わるって本当！？

【講師】モード・マーケティング株式会社 代表取締役 森田 光一 氏

視聴回数：84回

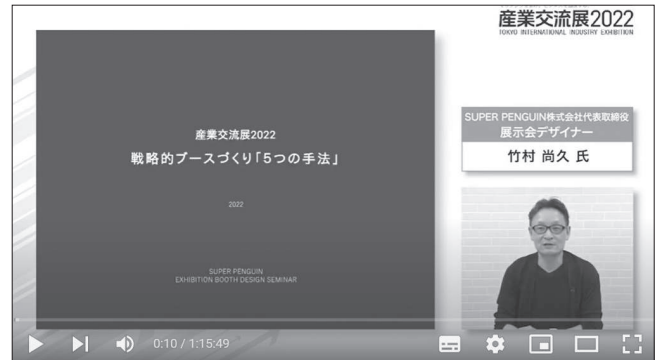


実施報告書

戦略的ブースづくり「5つの手法」

【講師】 SUPER PENGUIN 株式会社 代表取締役
展示会デザイナー 竹村 尚久 氏

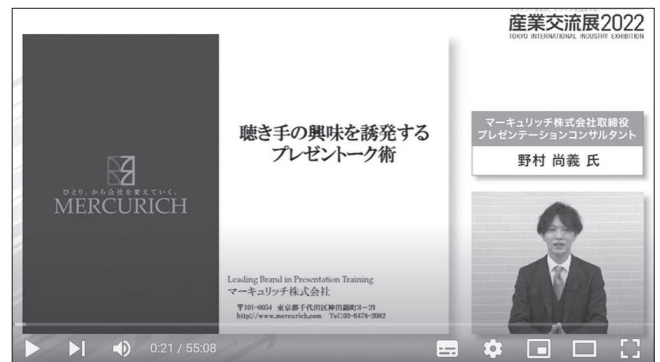
視聴回数：174回



脱ひとりよがりトーク 「聴き手の興味を誘発するプレゼントーク術」

【講師】 マーキュリッチ株式会社取締役
プレゼンテーションコンサルタント 野村 尚義 氏

視聴回数：86回



ほぼ0円でブース効果アップ！ お客さまに立ち止まってもらう簡単なコツ

【講師】 しかけ販促プランナー まきや さねゆき 氏

視聴回数：95回



実施報告書

■ 特別商談会

経営支援NPOクラブ協力のもと、出展者とマッチング率の高いバイヤーを誘致して展示会会期中に商談を設定。当日はコンシェルジュが商談に同席し、フォローを行った。

- 実施日程：2022年10月12日（水）～11月4日（金）
- 実施形式：リアル商談（10月19日～21日）、オンライン商談（10月12日～11月3日）
- 商談成立数：141件（バイヤーからの指名：95件、出展者からのオファー46件）
（リアル商談：103件、オンライン商談：38件）
- 参加バイヤー数：45社（NPOクラブ誘致45社）
- 参加出展者数：99社

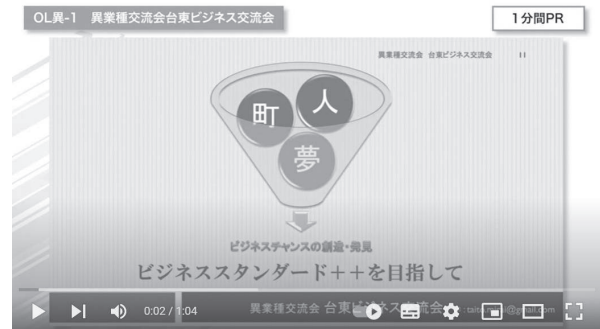
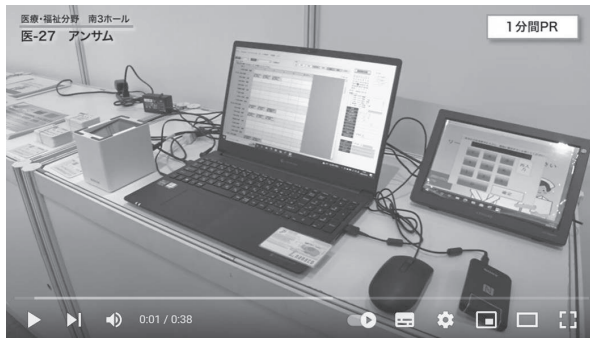


実施報告書

■ 出展者 1 分間PR 動画

1 社 1 分間のPR映像を産業交流展Channelにアップし、オンライン展で公開。またリアル展の会場内で放映した。

○参加出展者数：94 社



■ 出展者プレゼンテーション動画

南1 ホール、4 ホールの出展者プレゼンテーションステージで出展者による 20 分間のプレゼンテーションが行われました。全プレゼンテーションは事務局で撮影し、オンライン限定出展者のプレゼンテーション動画と併せて、オンライン展示会内で公開しました。

○参加出展者数 61 社



○ハイブリッド出展者



○オンライン限定出展者

実施報告書

■ 出展者交流会

「ビジネスに新しい視点を！ 易道×ビジネスセミナー 名刺交換会／占い体験会」

不確実な社会の中、占いという普段と少し違った目線からビジネスを紐解く機会として、共同組合易道事業連盟協力のもと講演を行った。当日は名刺交換会のほか占い体験ブースを設置して出展者のビジネス運勢を占った。

実施概要

日時：2022年10月19日（水）18:15～20:00

場所：会場内メインステージ（南2ホール）

協力：経済産業省 関東経済産業局認可 協同組合易道事業連盟

○参加出展者数：89名



実施報告書

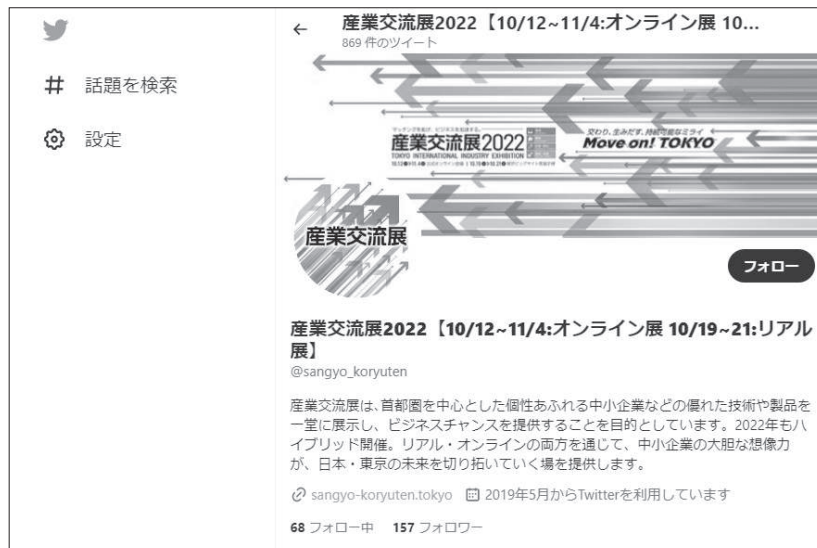
産業交流展チャンネル

産業交流展公式YouTubeチャンネルを「産業交流展Channel」を活用し、「出展者プレゼンテーション」「1分間PR動画」を公開しました。



産業交流展公式 SNS (Twitter、Facebook)

産業交流展公式 SNS アカウント (Twitter、Facebook) を活用し、出展者、来場者に向けて情報を発信しました。



実施報告書

来場者促進施策（ポイントラリー）

ポイントラリー参加者数：5,134名（2021年：5,935名）

抽選参加者数：530名（2021年：541名）

オンライン展示会での名刺交換機能利用、リアル展示会でのQRコードの読み取り、上下フロアの回遊でポイントが貯まり、ポイント数に応じてリアル展示会会場において抽選ができるポイントラリーを実施しました。交換の景品については、都庁内の東京特産品販売店「TOKYO GIFT 62」より伝統工芸品を選定し、参加者にも好評でした。

抽選回数	抽選権利獲得者数
抽選3回以上	11名
抽選2回	73名
抽選1回	3,323名

ポイントラリーの仕組み

フィールド	ポイントが貯まるアクション	ポイント数
オンライン展示会	名刺交換	1P
リアル展示会	出展者ブースでQRコードの読み取り	1P
	上下フロアの回遊	5P

景品



江戸切子 重ね矢来紋



江戸木目込 招き猫



A賞



B賞



C賞

ブースの風景



実施報告書

感染拡大防止施策

■ 新型コロナウイルス感染症対策

(一社)日本展示会協会の「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」*に沿って、会場内の感染対策を実施しました。

*政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」において示されたガイドライン作成の求めに応じ、(一社)日本展示会協会が展示会・見本市及び付帯イベントにおける新型コロナウイルス感染拡大予防策として実施すべき基本的事項を具体的に整理したもの。

主な対策例



マスク着用の徹底



ホールの収容率・上限人数の厳守
ソーシャルディスタンスを確保

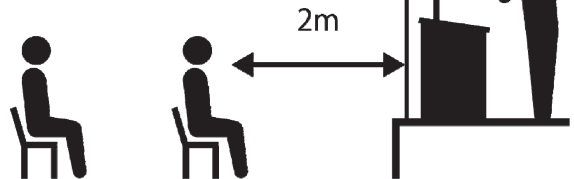


全入館者に毎日検温を実施
検温済みシール貼付

セミナー会場では講演者と観客の距離を2m確保
飛沫防止シールドの設置



手指消毒の呼びかけ
(入口および共用部に消毒液を設置)
共用部分のアルコール消毒



新型コロナウイルス接触確認アプリ
(COCOA)の利用推奨



全関係者に体調管理の協力要請



事前登録制により、接触機会の減少



アルコール消毒液の持ち込み許可
(手指消毒用であること／容器は500ml以下
／容器に容量・成分が記載されていること)
※500ml以下に限る



手指の消毒



検温の実施



完全事前登録制とQRコードによる来場者管理



飛沫防止シールドの設置

実施報告書

広報活動

■ 出展募集告知

実施日	種別	内容
6月14日～20日	Webバナー広告ほか	日経クロステック スーパーバナー
6月20日	雑誌広告・同梱	日経トップリーダー経営者クラブへの「出展のご案内」同梱
6月20日	メール広告	日経デジタルヘルスNEWS ヘッダー
6月21日～27日	Webバナー広告ほか	日経クロステック トップレクタングルバナー
6月24日～9月1日	Webバナー広告ほか	日経クロステック ActiveSpecial 記事広告
6月27日	メール広告	日経クロステック 自動車・電機メール ヘッダー
6月28日～7月4日	Webバナー広告ほか	日経クロステック トップ第2レクタングルバナー
6月29日	雑誌広告・同梱	「日経ものづくり」広告掲載4C1P
	雑誌広告・同梱	「日経トップリーダー」広告掲載4C1P
6月30日	メール広告	BeyondHealth 読者ターゲットティングメール
7月4日	メール広告	日経クロステック IT メール ヘッダー
7月5日	メール広告	日経クロステック IT 注目記事メール ヘッダー
7月5日～11日	Webバナー広告ほか	日経クロステック トップサイドバナー
7月6日/	雑誌広告・同梱	「日経ESG」広告掲載4C1P
	雑誌広告・同梱	「日経ESG」定期購読読者へ「出展のご案内」同梱（首都圏）
	メール広告	日経ESG メールヘッダー
7月8日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲットティングメール
7月11日	メール広告	日経エレクトロニクス メール ヘッダー
	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲットティングメール
7月13日	メール広告	日経ものづくりNEWS
7月20日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲットティングメール

実施報告書

来場促進

実施日	種別	形式
9月16日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (187,122件)
9月20日	メール広告	日経エレクトロニクス・ニュースメールヘッダ (183,900件)
9月20日～9月26日	Webバナー広告 ほか	トップスーパーバナー
9月21日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (121,517件)
9月27日～10月3日	Webバナー広告 ほか	トップレクタングル
9月26日	メール広告	日経デジタルヘルスNEWSメールヘッダ (142,044件)
	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (91,674件)
9月28日	メール広告	日経ものづくりNEWSメールヘッダ (150,435件)
	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (122,846件)
9月29日	雑誌広告・同梱	「日経トップリーダー」 広告掲載4C1P (3万6,400部)
	雑誌広告・同梱	「日経ものづくり」 広告掲載4C1P (1万2,800部)
9月30日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (187,288件)
10月3日～10月18日	Webバナー広告 ほか	ネットもテレ東Tverインストリームビデオ広告／ 経済プレミアムパッケージ
10月4日	メール広告	日経トップリーダーONLINEメールメールヘッダ (57,739件)
10月4日～10月10日	Webバナー広告 ほか	トップ第2レクタングル
10月5日	メール広告	日経ものづくりNEWSメールヘッダ (150,407件)
	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (185,567件)
10月6日	雑誌広告・同梱	「日経ESG」 広告掲載4C1P (5,460部)
	雑誌広告・同梱	「日経ESG」 同梱 (5,460部)
10月7日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (185,202件)
10月11日	メール広告	日経エレクトロニクス・ニュースメールヘッダ (183,796件)
10月11日～10月17日	Webバナー広告 ほか	トップサイドバナー
10月12日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (145,028件)
10月12日	Webバナー広告 ほか	PRTIMES プレスリリース配信
10月13日～11月4日	Webバナー広告 ほか	MONOistMONOistALL レクタングル
10月14日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (141,588件)
10月14日～11月4日	Webバナー広告 ほか	Google ディスプレイ広告
	Webバナー広告 ほか	YAHOO ディスプレイ広告
10月17日	メール広告	日経デジタルヘルスNEWSメールヘッダ (141,875件)
10月18日	メール広告	日経トップリーダーONLINEメールメールヘッダ (57,616件)
10月19日	メール広告	日経ESGNEWS メールヘッダ (24,915件)
	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (141,588件)
	メール広告	日刊MONOistメールマガジンテキスト版 (51,745件)
	メール広告	日経ESG 読者向けターゲティングメール (25,000件)
10月20日	Youtuberプロモーション	えふていー (2.1万回)
	Youtuberプロモーション	AMANOSCOPE (3110回)
10月21日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (184,564件)
10月26日	メール広告	日経ESGNEWS メールヘッダ (24,839件)
	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (176,290件)
10月28日	メール広告	日経BPメルマガ読者向けターゲティングメール (46,335件)
	Webバナー広告 ほか	日経クロステック バナー広告

実施報告書

■ 記事掲載

掲載日	媒体名	媒体社名
10月12日	BIGLOBE ニュース	ビッグロブ株式会社
	Fresh eye ニュース	株式会社スカラコミュニケーションズ
	Infoseek ニュース	楽天株式会社
	NewsCafe	株式会社イード
	OSDN Magazine	株式会社アピリッツ
	Web 担当者 Forum	株式会社インプレス
	アキバ経済新聞	DHE 株式会社
	エキサイトニュース	エキサイト株式会社
	シブヤ経済新聞	株式会社花形商品研究所
	ジョルダンニュース!	ジョルダン株式会社
	とれまがニュース	株式会社サイトスコープ
	ニコニコニュース	株式会社ドワンゴ
	財経新聞	株式会社財経新聞社
	市ヶ谷経済新聞	モルスハルス株式会社
	時事ドットコム	株式会社時事通信社
	自由が丘経済新聞	株式会社花形商品研究所
	池袋経済新聞	株式会社 YAKIMAYO
	日本橋経済新聞	株式会社 SP ソリューションズ
	品川経済新聞	有限会社ノオト
	練馬経済新聞	株式会社ビーグル
10月13日	銀座経済新聞	株式会社グリーンアソシエイツ
	中野経済新聞	桔梗 I C T パートナーズ株式会社
	東京ベイ経済新聞	株式会社グリーンアソシエイツ
	八王子経済新聞	ファクトリージス合同会社
	立川経済新聞	株式会社シーズパレット
10月19日	BIGLOBE ニュース	ビッグロブ株式会社
	JBpress (ジェイビープレス)	株式会社日本ビジネスプレス
	RBBTODAY	株式会社イード
	TOKYO HEADLINE	株式会社ヘッドライン
	Yahoo! ニュース	ヤフー株式会社
	エキサイトニュース	エキサイト株式会社
	グノシー	株式会社 Gunosy
	産経ニュース	株式会社産業経済新聞社
	時事ドットコム	株式会社時事通信社
	朝日新聞デジタルマガジン&[and]	株式会社朝日新聞社
10月20日	All About NEWS	株式会社オールアバウト
	J-Net21	独立行政法人中小企業基盤整備機構
	週刊BCN+	株式会社BCN
10月22日	ZDNet Japan	朝日インタラクティブ株式会社
10月24日	@DIME (アットダイム)	株式会社小学館
10月25日	ゴムタイムスWEB	株式会社ゴムタイムス社
	産経ニュース	株式会社産業経済新聞社
10月26日	朝日新聞デジタルマガジン&[and]	株式会社朝日新聞社
	ニコニコニュース	株式会社ドワンゴ

実施報告書

公式制作物



公式HP

産業交流展2022
TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12⑨・11.4⑩ 公式オンライン会場 | 10.19⑨・10.21⑩ 公式ビッグサイト展示場

公式WEBサイトで公開中！
出展者募集中！
■出展の5大メリット

7月22日(金)

お申込みなど、詳しくは公式WEBサイトをチェック
<https://www.sangyo-koryuten.tokyo/>

マッチングを助け、ビジネスを加速する。

産業交流展2022
TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12⑨・11.4⑩ 公式オンライン会場 | 10.19⑨・10.21⑩ 公式ビッグサイト展示場

リアルもオンラインも、新着ソングと見どころ満載！
Move on! TOKYO

産業交流展2022
TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12⑨・11.4⑩ 公式オンライン会場 | 10.19⑨・10.21⑩ 公式ビッグサイト展示場

出展の5大メリット

Step 1 出展者登録
Step 2 出展者登録
Step 3 出展者登録

Point 1 出展者登録

Point 2 出展者登録

Point 3 出展者登録

産業交流展2022
TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12⑨・11.4⑩ 公式オンライン会場 | 10.19⑨・10.21⑩ 公式ビッグサイト展示場

出展の5大メリット

Step 1 出展者登録
Step 2 出展者登録
Step 3 出展者登録

Point 1 出展者登録

Point 2 出展者登録

Point 3 出展者登録

出展のご案内

産業交流展2022
TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12⑨・11.4⑩ 公式オンライン会場 | 10.19⑨・10.21⑩ 公式ビッグサイト展示場

リアルもオンラインも、新着ソングと見どころ満載！
Move on! TOKYO

お申込みなど、詳しくは公式WEBサイトをチェック
<https://www.sangyo-koryuten.tokyo/>

産業交流展2022
TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12⑨・11.4⑩ 公式オンライン会場 | 10.19⑨・10.21⑩ 公式ビッグサイト展示場

出展の5大メリット

Step 1 出展者登録
Step 2 出展者登録
Step 3 出展者登録

Point 1 出展者登録

Point 2 出展者登録

Point 3 出展者登録

産業交流展2022
TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12⑨・11.4⑩ 公式オンライン会場 | 10.19⑨・10.21⑩ 公式ビッグサイト展示場

リアルもオンラインも、新着ソングと見どころ満載！
Move on! TOKYO

お申込みなど、詳しくは公式WEBサイトをチェック
<https://www.sangyo-koryuten.tokyo/>

産業交流展2022
TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12⑨・11.4⑩ 公式オンライン会場 | 10.19⑨・10.21⑩ 公式ビッグサイト展示場

出展の5大メリット

Step 1 出展者登録
Step 2 出展者登録
Step 3 出展者登録

Point 1 出展者登録

Point 2 出展者登録

Point 3 出展者登録

招待状

実施報告書

マッチングを助け、ビジネスを加速する。

産業交流展2022

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12●11.4 公式オンライン会場 | 10.19●10.21 東京ビッグサイト南展示棟

公式WEBサイトで公開中!
■開催概要説明ムービー
■出展の5大メリット

出展者募集中!
申込締切 7月22日(金)

交わり、生みだす、持続可能なミライ
Move on! TOKYO

お申込みなど、詳しくは公式WEBサイトをチェック
<https://www.sangyo-koryuten.tokyo/>

マッチングを助け、ビジネスを加速する。

産業交流展2022

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
10.12●11.4 公式オンライン会場
10.19●10.21 東京ビッグサイト南展示棟

出展者募集中!
申込締切 7月22日(金)

交わり、生みだす、持続可能なミライ
Move on! TOKYO

お申込みなど、詳しくは公式WEBサイトをチェック
<https://www.sangyo-koryuten.tokyo/>

マッチングを助け、ビジネスを加速する。

産業交流展2022

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
オンライン展示会 2022.10.12●11.4 公式ウェブサイト
リアル展示会 2022.10.19●10.21 東京ビッグサイト南展示棟

リアルもオンラインも、
新設ゾーンや
見どころ満載!

交わり、生みだす、持続可能なミライ
Move on! TOKYO

最新情報・東場登録・オンライン展示会公式ウェブサイトから
<https://www.sangyo-koryuten.tokyo/>

マッチングを助け、ビジネスを加速する。

産業交流展2022

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION
オンライン展示会 2022.10.12●11.4 公式ウェブサイト
リアル展示会 2022.10.19●10.21 東京ビッグサイト南展示棟

交わり、生みだす、持続可能なミライ
Move on! TOKYO

オンライン展示会好評開催中!
オンライン掲載セミナーも公開、ぜひご覧ください。
リアル展示会と同時開催のバーチャルで入場可能
<https://www.sangyo-koryuten.tokyo/>

雑誌広告

手提げ袋

マッチングを助け、ビジネスを加速する。

産業交流展2022

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION

オンライン展示会 2022.10.12●11.4 公式ウェブサイト
リアル展示会 2022.10.19●10.21 東京ビッグサイト南展示棟

Official Guide Book
魅力あふれる出展者の
情報はこちらから

交わり、生みだす、持続可能なミライ
Move on! TOKYO

産業交流展2022 実行委員会

リアル展示会メインステージプログラム

10月19日	10月20日	10月21日
10:00 東京都ベンチャー・技術大賞 授賞式	10:00 東京都ベンチャー・技術大賞 授賞式	10:00 Tokyo Contents / Solution Business Award 2022 授賞式
10:30 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル	10:30 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル	10:30 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル
11:00 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル	11:00 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル	11:00 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル
11:30 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル	11:30 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル	11:30 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル
12:00 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル	12:00 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル	12:00 特別講演: 持続可能な未来を創るために必要なスキル

オンラインセミナープログラム

10月24日(水) 11:00-11:45 (東京) オンライン開催
10月25日(木) 11:00-11:45 (東京) オンライン開催

10月26日(金) 11:00-11:45 (東京) オンライン開催

特別展示企画

DXゾーン
DXゾーンでは、デジタル技術を活用して、ビジネスの効率化や新たなビジネスモデルの創出を図ります。

リアル展示会特設ゾーン
リアル展示会では、最新の技術や製品を展示し、来場者と直接交流を図ります。

DXゾーン
DXゾーンでは、デジタル技術を活用して、ビジネスの効率化や新たなビジネスモデルの創出を図ります。

リアル展示会特設ゾーン
リアル展示会では、最新の技術や製品を展示し、来場者と直接交流を図ります。

公式ガイドブック

産業交流展2022 TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION 会場MAP

東京ビッグサイト南展示棟 南●●ホール

会場MAP: 展示ブースの配置、入場口、トイレ、休憩所などの詳細な地図。

特別展示: 特別展示の位置と内容に関する情報。

産業交流展2022 TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION 会場MAP

東京ビッグサイト南展示棟 南●●ホール

会場MAP: 展示ブースの配置、入場口、トイレ、休憩所などの詳細な地図。

特別展示: 特別展示の位置と内容に関する情報。

会場マップ

産業交流展2022

TOKYO INTERNATIONAL INDUSTRY EXHIBITION